

# 昭和戦前期の女性の生活様式に関する一考察

「福井夏子関係資料」の整理を通して

真辺美佐

## 一 本稿の目的

本稿の目的は、「福井夏子関係資料」の整理を通して得た知見をもとに、昭和戦前期の女性の生活様式に関して一考察を加え、資料の意義を伝えることにある。福井夏子の旧姓は塩原といい、三共製薬創始者塩原又策の実妹で、跡見女学校出身者である。

そもそも本資料は、本多熊太郎の孫に当たる北垣由民子氏宅に遺されていたものである。本多熊太郎は、周知の通り、明治から昭和戦前期まで断続的に活躍した外交官で、外交評論家としても知られる。その関係資料が近代日本外交史を考察する上で重要であることは言を俟たないが、かねてからその資料の所在に関しては歴史学研究者伊藤隆氏によって、熊太郎長男充一氏とその夫人勢津子氏にア

プローチがなされており、長らく関係する私文書は存在しないとされてきた<sup>2</sup>。その後、本多充一・勢津子の長女北垣由民子氏宅で熊太郎由来の外交関係資料が発見されることとなり、近年、高橋勝浩氏によって重厚な資料集『本多熊太郎関係文書』<sup>3</sup>が刊行された（現在関係資料は、国会図書館憲政資料室に寄贈され、整理中であるとのことである）。本稿で紹介する資料は、同じく北垣氏宅で所蔵されてきたものであり、「本多家資料」と呼んだ方が資料の来歴を知る上では適切なものかもしれない。しかしながら後述するように、その内容は本多熊太郎を始めとする本多家資料というよりは、熊太郎長男充一夫人勢津子の実家、つまり勢津子の実母福井夏子の許にあつたと思われる資料がほとんどであることから、「福井夏子関係資料」と呼んだ方が実態に近い。そのため本稿でもこの呼称を用いた。このような性格から、本資料については、憲政資料室も本多熊太郎の

関係資料とは別の性格を有する資料であると判断し、同館への受贈は行われなかった。その後、筆者が跡見学園女子大学で教鞭を執っていることもあり、跡見での教育活動や学校史研究に資すればとの北垣氏の御厚意もあって、二〇二一年五月、本資料を北垣氏から預かることとなった。

そもそも歴史学に携わる者にとっては貴重な記録資料であっても、歴史に関心をあまり持たない方にとっては家に昔からある不要品のように捉えられることが多く、当人の死去、家の立替えや引越などなどを契機に一齐に処分されてしまうことは頻繁にある。とりわけ旧蔵者が歴史上相当に著名な人物でない限り、こうした傾向は顕著となる。なかでも女性の資料は、日々の暮らしと密着したものが多いため、ありふれた日常の延長線上にある雑多な不要物として容易に処分されてしまう。

本資料は、北垣氏の母勢津子が舅に当たる本多熊太郎の資料だけではなく、家族のものも併せて丁寧な保管していたことから偶然に遺ったものである。それだけではなく、北垣氏の資料に対する理解が深く、歴史資料としての重要性を理解されておられたことも大きかったであろう。さらに北垣氏からは、母勢津子の卒業論文以外は全て筆者個人に寄贈し、自由に利用してもらっても良いとの話もあったほどである。とはいえ当然ながら筆者が個人的に所有するよりも、しかるべき機関で公的に所蔵・保管・管理され、公的に公開・利用された方が、歴史学研究に資するであろう。そこで筆者は、筆者が果たすべき役割として、(1) まずは資料を整理して目録を

作成し、資料概要の把握に努めること、その上で、(2) 本資料を必要とする方々に幅広く活用してもらおうための適切な資料受贈先を探すことが必要であると考えた。なお(1) 資料整理と目録作成については、北垣氏の御希望に沿う意味でも、歴史学教育の一環として学生と一緒に進めたかったが、このコロナ禍のなかでは厳しく叶わなかった。とはいえ、コロナ禍終息まで未整理状態のままにして置くわけにはいかず、筆者一人で作業に当たることとした。したがって本稿は、前述したとおり資料受贈・公開先を探すことを念頭に、(一) 資料目録の公開、(二) 資料概要の報告、(三) 資料の一端から昭和戦前期における女性生活史の一考察を行い、資料の意義を伝えることを目的とするものである。

特に(三)に関して、近年、日本近代女性史研究の層は非常に厚くなってきている。戦後、高群逸枝や井上清などにより開拓された女性史研究は、女性史総合研究所などにより進められ、鹿野政直らにより深められた<sup>6)</sup>。近年、ジェンダー概念を採り入れてさらに研究が進展を遂げており、誤解を恐れず大胆に分類すれば、(1) 「主婦」に関する研究、(2) 女工、女中に関する研究、(3) 「家庭」「家族」の生成や教育に関する研究、(4) 「職業婦人」(教師、看護婦、女優、電話交換手、事務員、タイピストなど)に関する研究、(5) 女性運動家の研究、(6) 女学生、少女に関する研究などに分けられる。脚注に挙げたものは、関連する書籍のほんの一例に過ぎず、この他に膨大な量の論文が蓄積されている。筆者のゼミ生の多くも卒業論文作成に当たって女性史研究にチャレンジしている。さらに二〇二

○年秋、コロナ禍のなかで開催された国立歴史民俗博物館の「性の日本史」展が大変な話題を呼び、多くの参観者が足を運んだというニュースも記憶に新しい<sup>⑤</sup>。このように日本の女性史・ジェンダー史研究は、それを研究とする人だけではなく、学生や一般の人たちも多く関心を寄せ始めている状況にある。これは何故であろうか。今のわたし達に繋がる母、祖母、曾祖母、高祖母など、「母」に連なる女性がどのように生きていたのか、どのような状況に置かれていたのか、どのように時代を乗り越えてきたのか、身近な存在でありながら、教科書にはほとんど載っていない未知の世界が広がっているからではないだろうか。これまで語られてきた既知の内容とは異なる歴史を知ること、これまでとは違った視点や視野を獲得できるのフェーズで考えを深められる、確かな手応えを感じるからではないだろうか。

本稿で登場する女性たちは、(5) 女性運動家が最も縁遠い世界にあり、(4) 「職業婦人」でもない。(1) 主婦を全うした人たちである。家事を切り盛りしながら(2) 「女中」も雇う、そうした(3) 家庭にある女性たちである。本稿では、「福井夏子関係資料」を通して、そうした女性たちの生活様式の特徴を挙げ、(1) から(3) のなかに位置づけていきたい。そのことを通して細やかながら諸研究の進展の一助になればと考える次第である。

なお「福井夏子」の名前の表記であるが、別表資料目録のように「夏子」「ナツ」「ナツ子」「夏」「奈津」「なつ子」などばらつきが見られる。北垣氏に拠れば、戸籍の表記は「ナツ」とのことであるが、

当時は戸籍の表記を重視する時代ではなく、「ナツ」と表記するのは塩原又策だけで(塩原も別の表記を用いることもある)、その他はすべて別の表記が用いられている。したがって本稿では、跡見学園校友会名簿の表記と、子女の嘉津子や勢津子からの手紙の表記を尊重し、「福井夏子」で統一し、資料名称も「福井夏子関係資料」としたい。

## 二 「福井夏子関係資料」の整理と目録

先述したように、福井夏子(写真1)は、本多熊太郎長男充一夫人勢津子の母親に当たる。夏子は一八八一(明治一四)年八月一七



写真1 福井夏子

日、横浜で船舶給水業を経営する塩原又一の子女として生まれた。<sup>14</sup>兄は三共製菓創始者塩原又策である。夏子は跡見女学校を卒業した後、千葉原で牧場経営や牛乳・バター製造に携わる三共商店乳業部の福井安次郎<sup>15</sup>と結婚し、長女美津子、二女嘉津子、三女勢津子をもうけた。しかしながら安次郎は一九一一（明治四四）年三五歳という若さで他界し、夏子は女手一つで子女たちを育てることになった。長女美津子も一九二四（大正一三）年七月二九日に逝去している（生年は不明）<sup>16</sup>。

夏子の二女嘉津子（写真2 右側）は、一九〇四（明治三七）年に生まれ、鎌倉女学校を出て、島田孝一と結婚する。島田孝一は立憲改進黨系ジャーナリスト・政治家島田三郎の長男であり、一九二二（大正一一）年から早稲田大学で教鞭を執り、戦後に就任した最初の総長となった人物である。本資料は嘉津子から母夏子に宛てた書翰が最多を誇るが、島田孝一や島田三郎夫人信子（旧姓西村）からの書翰も残されている。なお島田信子も跡見女学校出身で、同窓会では特別会員となっており、夫の島田三郎は跡見の学校運営にも関わり、校友会などでは講演も行っている。<sup>17</sup>

夏子の三女勢津子（写真2 左側）は、一九一一（明治四四）年に生まれ、東洋英和女学校、学習院女子高等科を出た後、一九三三（昭和八）年三月二三日、本多充一と結婚する。本多充一は、本多熊太郎の長男で、三井物産株式会社勤務する。この度資料提供してくれた北垣氏は、充一と勢津子の長女に当たる。なお北垣氏に拠れば、祖母の福井夏子と伯母（嘉津子）の姑島田信子からは、跡見



写真2 左 勢津子 右 嘉津子

女学校の寄宿舎生活の話聞いたとのこと、その話が楽しく、面白く、何回もせがんで話してもらったとのことであった（具体的にどのような話であったのかについては、コロナ禍のために、京都在住の北垣氏と直接お会いできず、未だお聴きできていない）。北垣

氏自身、「福井夏子関係資料」に何回も登場し、母勢津子は言うまでもなく、祖母夏子からも伯母嘉津子からも大変可愛がられていた様子が窺える。

以下「福井夏子関係資料」を整理した目録について説明したい。資料目録は別表の通りである。資料を整理するに当たり、各資料の「概要」欄も記述したが、別表では紙幅の都合上、全て割愛し、重要な情報は「資料名」に入れ込んだ（資料受贈先には「概要」欄も含めた情報を渡す）。かなり省略された形ではあるが、それでもどのような資料が残されているのか概要を伝えることは出来ると思われる。なお資料整理は、現段階のものであり、今後新たな情報により加除修正が加えられる可能性があることも付記しておきたい。

別表目録の凡例は次の通りである。

- 一 「整理番号」は、資料が纏めてあったダンボール内の上から一塊ごと順番に、整理して付した番号である。
- 二 「資料番号」は、年代順に並び変え、便宜上付した番号である。
- 三 「資料名」は、それぞれの資料にタイトルを付したものであるが、(一) 原資料における記述をなるべく活かす形とし、(二) 本目録では紙幅の都合上「概要」欄を割愛したため、適宜必要な情報を「資料名」欄に記載した。
  - (一) の結果、例えば資料における「福井夏子」などの表記のばらつきは資料表記のままとした。本来ならば資料名称と同様に「福井夏子」と統一し、資料表記のばらつきは「概要」欄で注記すべきところであるが、これも「概要」欄を割

愛せざるをえなかったため、このように処理した。  
四 「年」「月」「日」は、資料情報から分かるものは可能な限り全て記述した。

五 資料の基本的な情報である「形状」「筆記形態」「頁数」を記載した。

なお「筆記形態」は、内容を記載した方を優先し、例えば、封筒は墨書で中の書翰がペン書きであればペン書きとした。また「頁数」には、封筒の数も入れた。

六 筆者が推測や補足などで記述したものについては「( )」を付した。

七 旧漢字はすべて常用漢字に改めた。

本資料の総数は全六三〇点に上る。資料の内容は次のように大別される。

- (一) 書翰（年賀状、婚儀披露宴案内状、封筒のみを含む） 四七一点
  - (二) 福井夏子の子女たち三人の学習ノート 一三点
  - (三) デパートなどからの広告カタログ・案内 一三三点
  - (四) 新聞記事スクラップ関係 一二点
  - (五) その他（未記入の年賀状やカード、商品タグなど） 二一点
- 圧倒的に(一) 書翰が多く、年代は、一九〇八（明治四二）年から一九五一（昭和二六）年にまでわたる。(二) (三) の大半が福井夏子宛のものであり、夏子が保管していたものと思われる。(二) の子女たち三人の学校時代ノートも夏子が保管していたと考えるの

が自然であろう。したがって、少なくとも(一)から(三)までは福井夏子の許で保管されていた資料群であったと推測される。中には、勢津子宛てのものが若干数含まれるが、一九三三年の結婚までは夏子と同居しており、その後数年は、夏子宅へ年賀状などが送られていたのだろうと推測される。また島田孝一宛てのものも三通入っているが、それらは全て案内状であることから夏子が孝一人から渡されるなど何らかの機会に夏子の資料群のなかに紛れ込んだのではないかと推測される。以上のことから、(一)から(三)までの資料群を「福井夏子関係資料」と称しても大きな誤りとはならないであろう。

問題は(四)の新聞記事スクラップ関係である。夏子が作成したものであるのか、勢津子が作成したものであるのか。北垣氏に拠れば、勢津子は男・本多熊太郎のために新聞記事のスクラップを作っていたという。それらは本多熊太郎関係資料のなかに一括されているとのことである。今回預かった資料群のなかの新聞記事スクラップ関係は、夏子が保管していたと思われる子女たちの学習ノート(資料番号7・8)、及びデパート「三越」からの案内カタログ(資料番号99)の上に、新聞記事がスクラップされていたりする。前者の子女たちの学習ノートにスクラップされている新聞記事は一九二三(大正一一)年の「料理献立」の『読売新聞』記事で、夏子がスクラップしたものと考えられる。一方、「三越」からの案内カタログ上にスクラップされたものは、勢津子が結婚した一九三三年、及び一九三四年の『読売新聞』ほか記事で、内容は家庭医学・療法の

内容や「子宝を得た秘宝」、美容法や買い物法などである。恐らく勢津子がスクラップしたものでないかと考えるが、夏子がスクラップして勢津子に渡した可能性も否定しきれず、判断が付かない。そのほか、勢津子の出身校である東洋英和女学校の同窓会名簿(資料番号424)、YWCA東京基督教女子青年会復興建築趣意書(資料番号235・324)、本多家が大量に用意していた差出予定の郵便はがきにもスクラップされているものがあり、これらは勢津子が作成したものである。とするならば、(四)の新聞記事スクラップ関係は「福井夏子関係資料」と単純に整理すべきではないかもしれないが、今回、女性たちの日常生活が窺える資料群として一括して預かったことと、夏子と勢津子、嘉津子とは書翰上で新聞記事をよく話題にしていたことから、(四)も夏子に関連する資料と位置づけた。

### 三 「福井夏子関係資料」の特徴と意義

夏子も二女嘉津子も三女勢津子も「主婦」である。島田孝一夫人となった嘉津子には東京の千代田区番町に自宅があるほか、軽井沢には別荘があり、夏子と勢津子は軽井沢の別荘に夏には身を寄せていたようである。また勢津子は一人旅行をするなど、子女二人は中流より上の暮らしぶりであることが窺える。

何より注目されるのが夏子宛ての毎年の書翰の量の多さである。一九三五(昭和一〇)年から一九三七(昭和一二)年まではそれぞれ八〇通は超えており、一九三七年にはピークに達する。単純に一

日に換算しても夏子は三日に一度は書翰を受け取っていた計算になる。年賀状も含まれるので、目安に過ぎないが、それでも全ての書翰が残されているわけではないことを考慮に入れば、夏子が相当多くの書翰のやり取りをしていたことが窺えよう。

夏子宛ての書翰のほとんどは子女嘉津子と勢津子からの書翰である。例えば、嘉津子の場合、療養のため軽井沢の別荘か鎌倉の福井の実家に滞在することが多く、昨日送付の手紙が届いたかどうかの確認、追加連絡の書翰まである。昨日付の書翰は残されていないので、実際の量はもっと多かつたことがこのことから分かる。また嘉津子は、母と書翰だけではなく電話でも頻繁に連絡を取っていたように、妹勢津子にも同じ頻度で書翰や電話での連絡を取っていたことも分かる。

このような書翰や電話での連絡だけではなく、夏子や勢津子が、嘉津子の軽井沢の別荘や鎌倉の実家、旅行先で一緒に過ごしたり、夏子と嘉津子・勢津子がそれぞれの家を訪問したりすることもあり、親子三人の間柄はかなり親密であったことが窺える。

これほど頻繁に交流しているのであれば、書翰の内容が簡潔かと言えばそうではない。嘉津子も勢津子もハガキ一枚に二五〇字〜四〇〇字までの文字をびっしりと書き連ねている。とりわけ鎌倉からの嘉津子差出しがきには、料金不足の官製はがきが使用されていることが多く、事前に多くの使用を見込んで購入していたことも窺える。なおそれらはがきには「未納不足は先の迷惑」スタンプが郵便局からしばしば押されており、「未納不足」は母夏子が都度支払っ

ていたであろう。そのような状況に嘉津子自身が気付いている様子はなく、夏子も注意を促していない。

では夏子に向けてどのような内容の書翰が送られていたのか。次のように大別される。(1) 贈り物・送り物等に対するお礼、(2) 来訪のお礼、(3) ご機嫌奉伺、(4) 来訪願ひ、(5) 夫も含めた家族の近況報告、(6) 三越や高島屋・松屋などでの買い物依頼、(7) 三共薬品の調達依頼、(8) 中元・歳暮の内容相談、(9) 着物の仕立て法に関する相談、(10) 「女中問題」、である。

書翰の大半は(1)である。日常・非日常の送り物に対する嘉津子や勢津子からの礼状だけではなく、島田信子や島田孝一、本多熊太郎、本多充一などからの礼状も残されており、夏子が子女たちの結婚先にかなり丁重に対応していた様子が窺える。一方、(8)の中元・歳暮にも関連するが、子女たちから他家へどのような品を贈れば良いのか、母宅女中にとのようなものを送れば良いのか、歳暮廻りの日にちや服装についての相談もあり、夏子や子女たちが対人関係の礼儀に背かないよう時間と手間を惜しまず配慮していた様子が窺える。

(2)は、先に夏子と嘉津子・勢津子が、嘉津子の軽井沢の別荘や鎌倉の実家、旅行先やそれぞれの自宅と一緒に過ごすことが多いと述べたが、嘉津子と勢津子は、母宅へ訪問した翌日、あるいは母から来訪を受けた翌日には必ずと言っていいほど礼状を出していることが本資料から窺える。

(3) (4)は、母夏子の体調などを気遣ったものである。歯痛

や神経痛に悩む夏子に細々と病院情報を伝えたり、軽井沢や鎌倉での静養を繰り返して勧めたりしている。頻繁な交流・文通とも関係することであるが、子女たちが寡婦となった夏子を支え、こまめに気遣う様子が随所に窺える。

一方、(6)は、嘉津子が鎌倉にいる時、三越を筆頭に松屋、高島屋などの百貨店での買い物や鎌倉へ直接配送されるよう母夏子に手配を依頼したものである。本資料では、三越を始めとする各種店の広告カタログも多数残されており、三越は電話注文も受け付けていたことが分かるが、嘉津子は電話注文も母に依頼しており、東京での買い物はすべて夏子に託していたようである(代金は会った時に支払っていたようである)。中には欠品や誤配送もあり、その知らせも直接三越ではなく母に書翰で知らせて伝言を依頼している。そのほか、鎌倉へ来る折に持参して欲しい買い物も依頼している。(7)も嘉津子からであるが、嘉津子は一九三四年秋から一九三五年夏にかけて身体の具合が良くなかったよう、その前後にかけて母夏子の兄が経営する三共からの薬品調達を母に依頼する内容である。<sup>③</sup>

母を気遣いながらも、甘え上手な嘉津子に対し、勢津子は、北垣氏が証言されるように、「母は専業主婦でしたが、とてもしつかりした人で、戦時中夫が海外駐在など不在な時も家族を護れる人」「戦後は私の進学や仕事を続けることの支援をしてくれた人」だったようである。本資料の書翰や新聞スクラップ帳からも、勢津子は自力で何とかしようとする性格の持ち主であったことが窺える。その性

格は母の夏子譲りだったのでないだろうか。母の夏子も、子女たちから支えられながらも、子女たちに過度に甘えることなく(それゆえ子女たちから来訪を繰り返して勧められることになる)、遠慮深く人に対して丁寧な生きた人であったことが、やはり書翰や新聞スクラップ帳、デパート等の広告カタログなどから窺えるのである。

また子女たちが母に、(8)中元・歳暮の内容や、(9)着物の仕立て法、そのほか言葉遣いに至るまで相談をしており、社会交際の「礼儀」に関わる家庭での教育は母夏子が担っていたことも窺える。本資料には跡見女学校に関する情報は残されていないが、それでも夏子の生き方は、あたかも跡見花蔭の教え—幼児から女学校卒業後まで子女の教育は母親が主宰すべきであり、そのなかの「礼儀の尊重」「訪問・迎客の際の心得」の教えを体現しているかのようである。

そのような母を嘉津子や勢津子は敬重し、(10)嘉津子や勢津子が母の生活に支障を来さないよう母宅での「女中」探しをしきりに心配している様子も窺える。本資料では一九三三年が初出で、一九四二年まで見られるが、一九三七年、一九三八年、一九四〇年と「女中」探しに明け暮れている様子も窺える。昭和戦前期、主婦一人では家事をこなせないほど家事が複雑繁多であり、女中はとても身近な存在であったとされる。一方、一九三七年日中戦争が勃発すると女中の雇用は贅沢とされ、女中数は一時的に減少を見せたという。島田嘉津子宅ではその前の一九三五年から女中探しに難渋しており、福井夏子宅でも女中の定着率が悪く、女中探しに奔走している様子



が窺える。女中の不手際があったかのように見受けられる箇所もあるが、実際のところはよく分からない。結婚を機に退職を願い出る人もいたようである。また本資料には、女中からの書翰と思しきものも残されているが、その書翰の文字はほとんどが平仮名で、現代であれば小学三年生で習う漢字も書けず、書かれている漢字も誤っている。すなわち本資料からは、昭和戦前期においては経済的な理由により学校に定期的に通えなかった女性たちの選ぶ職業が女中であつたことも確認されるのである。

以上、「福井夏子関係資料」から昭和戦前期の女性の生活様式を読み解いて来た。早くから寡婦となつた夏子は、一般の「主婦」とは異なり、寡婦であるがゆえに一人で家庭内を取り仕切り、家庭での教育をより徹底して行うことになつたのであろう。そのなかで何より重視していたのが社会交際の「礼儀」であつた。子女たちにとってそのことを相談できる存在は母夏子でしかなかつたようだ。夏子自身、花際の教えを体現するかのようになり、子女に対して家庭で行える教育を時間と手間を惜しまず懇切に施し、自らも礼儀正しく控えめで、慎ましい生活を貫いたようである。一方、子女たちにとつて夏子はいつまでも敬慕すべき母であり、軽井沢や鎌倉での静養を繰り返し勧めたり、母が生活に支障を来さないよう母宅の良い女中を求めて奔走したりした。本資料からは、そうした社会生活に関わる記述が大半を占め、当時の娯楽内容は、皆無といつていいほど窺えないものとなつている。また読み物も新聞が中心で、『主婦の友』など当時の大衆婦人雑誌を読んだ様子がない。つまり本資料からは、

一般の「主婦」とは異なり、いわゆる娯楽から距離を置き、母子間の頻繁な書翰の往来や電話、お互いの家の訪問により、心身ともに支え合いながら、社会交際の礼儀を保ち、尊厳を維持し、生き抜こうとした女性たちの姿を確認できるのではないだろうか。従来の「主婦」研究の分析材料は主に婦人雑誌が使用されてきたが、本資料は、これまでの研究材料では窺えない生活の細かなあり方を知りうる貴重な資料群であるということができよう。

女性史が学生や一般の人々をひきつけてやまないのは、以上触れてきたような生活という身近な場を舞台にしていることも一因である。本稿はささやかな考察にとどまるものであるが、今後然るべき機関に保存されて広く公開され、多くの人によって活用され、その内容と意味が当該期の女性史全体のなかに位置づけられるならば幸甚である。

#### 注

- (1) 「跡見校友会々員名簿・通常会員」(『汲泉』第一号、一九〇〇年六月一〇日発行、二八頁)。一九〇〇年時点、「塩原」姓で、「寄宿生」と掲載。
- (2) 伊藤隆『昭和初期政治史研究―ロンドン海軍軍縮問題をめぐる諸政治集団の対抗と提携』(東京大学出版会、一九六九年)三七八頁、伊藤隆・季武嘉也『近現代日本史料情報辞典』4(吉川弘文館、二〇一二年)二二八頁。なお右の「辞典」では、勢津子の長女北垣由民子氏(以下北垣氏と略す)が日南市の小林記念館に遺品を寄せたことも伝えている。
- (3) 高橋勝浩編『本多熊太郎関係文書』(国書刊行会、二〇一八年)。その来歴や史料の書誌については同書解題を参照。また本多の前半生の履歴を丁寧に

考察した「本多熊太郎の政治的半生―外交官から外交評論家へ―」（慶應義塾福沢研究センター『近代日本研究』二八、二〇〇一年）も参照された。

(4) 『高群逸枝全集』全二〇巻（理論社、一九六五―一九六七年）、井上清『日本女性史』（三一書房、一九四九年）。

(5) 女性史総合研究所編『日本女性史』全五巻（東京大学出版会、一九八二年）、同編『日本女性生活史』全五巻（東京大学出版会、一九九〇年）。

(6) 鹿野政直『戦前・「家」の思想』（創文社、一九八三年）、鹿野政直・堀場清子『祖母・母・娘の時代』（岩波書店、一九八五年）、鹿野政直『婦人・女性・おんな―女性史の問い』（岩波新書、一九八九年）。

(7) 木村涼子（『主婦』の誕生―婦人雑誌と女性たちの近代）（吉川弘文館、二〇〇一年）、村上純子『主婦―と日本の近代』（同成社、二〇一九年）など。なお村上氏は、「主婦」は近代化のなかで新たに創造されたという、従来の単線的な研究を捉え直し、制度や政策の変化とは無縁のまま持続する「主婦」の描出を試みた。

(8) 清水美知子（『女中』イメージの家庭文化史）（世界思想社、二〇〇四年）、小泉和子『女中がいた昭和』（河出書房新社、二〇一二年）、シャール・サンドラ『女工哀史』を再考する―失われた女性の声を求めて（京都大学学術出版会、二〇二〇年）、田口亜紗『生理休暇の誕生』（青弓社、二〇〇三年）、野依智子『近代筑豊炭鉱における女性労働と家族』（明石書店、二〇一〇年）など。

(9) 牟田和恵『戦略としての家族―近代日本の国民国家形成と女性』（新曜社、一九九六年）、落合恵美子『近代家族の曲がり角』（角川書店、二〇〇二年）、関口すみ子『御一新とジェンダー―获生祖徠から教育勅語まで』（東京大学出版会、二〇〇五年）、小山静子『良妻賢母という規範』（勁草書房、一九九一年）、同『家庭の生成と女性の国民化』（勁草書房、一九九九年）、同『子どもたちの近代―学校教育と家庭教育』（吉川弘文館、二〇〇二年）、沢山美果子『近

代家族と子育て』（吉川弘文館、二〇一三年）など。

(10) 村上信彦『大正期の職業婦人』（ドメス出版、一九八三年）、岩見照代監修・解説『婦人雑誌』がつくる大正・昭和の女性像』全三〇巻（ゆまに書房、二〇一四―二〇一六年）、田中ひかる『生理用品の社会史』（ミネルヴァ書房、二〇一三年）など。なお本稿執筆校正段階の二〇二二年一月には二月末に『職業婦人の歴史社会学』（晃洋書房、二〇二二年）出版予定であるとの情報を得ている。

(11) 米田佐代子『平塚らいてう―近代日本のデモクラシーとジェンダー』（吉川弘文館、二〇〇二年）、伊藤康子『草の根の女性解放運動史』（吉川弘文館、二〇〇五年）、進藤久美子『闘うフェミニスト政治家 市川房枝』（岩波書店、二〇一八年）、村井良太『市川房枝 後退を阻止して前進』（ミネルヴァ書房、二〇二一年）など。

(12) 本田和子『女学生の系譜―彩色される明治』（青土社、一九九〇年、二〇〇二年増補版）、稲垣恭子『女学校と女学生―教養・たしなみ・モダン文化』（中央公論新社、二〇〇七年）、今田絵里香『少女の社会史』（勁草書房、二〇〇七年）、渡部周子『少女の像の誕生―近代日本における「少女」規範の形成』（新泉社、二〇〇七年）など。

(13) 『驚きの連続「性差の日本史」展 歴博、売買取にも切り込む』（4NEWS、二〇二〇年二月四日）など諸報道。展覧会では展示図録だけではなく、『新書版 性差の日本史』（集英社、二〇二一年）も出版された。

(14) 誕生年は、北垣氏からの情報提供に拠る。誕生月日は、「福井夏子関係資料」一九三〇年（消印）八月一七日付福井夏子宛て島田かつ子書翰（資料番号20）より判明。以下資料番号は資と略す。

(15) 福井安次郎については『人事興信録』などに情報がなかったため、北垣氏からの情報提供に拠った。三共商店乳業部は後の三共製菓となる。兄の源次郎は三共製菓創業時の共同出資者で、福井家は塩原家とは親戚関係にある。

源次郎は後に三共製菓の常務取締役となる。以上『三共百年史』(三共株式会社、二〇〇〇年)六・七頁、『人事興信録』(第八版、昭和三年版)より。

(16) 死去年・年齢は北垣氏からの情報提供に拠る。「福井夏子関係資料」一九三七年(消印)四月一八日付福井夏子宛て本多勢津子書翰(資37)。

(17) 北垣氏に拠れば、経済的な支援は実家の福井家と兄の塩原家からあったといふ。

(18) 「福井夏子関係資料」一九三二年(消印)七月二五日付福井夏子宛て島田嘉津子書翰(資34)、一九三七年(消印)七月三〇日付福井夏子宛て本多勢津子書翰(資38)、一九四二年七月二九日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資52)。

(19) 「跡見校友会々員名簿 特別会員」(『汲泉』第三号、一九〇一年五月二三日発行)二頁。

(20) 島田三郎「婦徳論」(『汲泉』第三号、一九〇一年五月二三日発行)八二―一一五頁。

(21) 「福井夏子関係資料」一九三三年三月吉日付婚儀披露宴案内状(資80)。入籍は五月二日、「福井夏子関係資料」一九三三年五月一三日付福井夏子宛て本多熊太郎書翰(資85)より。

(22) スクラップ帳には切り貼りした新聞の出処が明らかにされておらず、筆者が新聞を探し当てられず、新聞名が不明なものもある。

(23) 「東洋英和女学校同窓会名簿」(一九三八年六月五日印刷、一九三八年六月一〇日発行)。

(24) 「福井夏子関係資料」には、無記入の本多充一差出し年賀状が残されている(資54)。

(25) 「福井夏子関係資料」一九三五年(消印)七月一五日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資19)、一九三六年一月三日(消印)福井夏子宛て本多せつ子書翰(資26)、一九三六年(消印)二月二日付福井夏子宛て本多勢津子書翰(資31)、一九三六年(消印)二月二五日付福井夏子宛て本多勢津子書翰(資31)。

318、一九三七年(消印)九月一五日付福井夏子宛て本多勢津子書翰(資38)など。

(26) 「福井夏子関係資料」一九三二年(消印)八月九日付福井夏子宛て島田嘉津子書翰(資37)、一九三四年(消印)五月二日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資126)、一九三四年(消印)五月一六日付福井夏子宛て島田嘉津子書翰(資130)、一九三五年(消印)三月二七日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資181)、一九三五年(消印)七月四日付福井夏子宛て(島田嘉津子)書翰(資189)など。

(27) 「福井夏子関係資料」一九三四年二月三一日(消印)福井夏子宛て島田かつ子書翰(資152)、一九三五年(消印)一〇月二五日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資218)、一九三五年一〇月二七日(消印)福井夏子宛て島田かつ子書翰(資219)、一九三五年(消印)一〇月三一日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資220)、一九三七年(消印)二月六日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資416)、一九四二年(消印)八月五日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資527)など。

(28) 「福井夏子関係資料」一九三三年(消印)四月二八日付福井夏子宛て本多勢津子書翰(資83)、一九三六年(消印)七月二日付福井夏子宛て本多勢津子書翰(資292)、一九三六年七月三日(消印)福井夏子宛て本多勢津子書翰(資295)、一九三七年(消印)六月一日付福井夏子宛て本多勢津子書翰(資392)、一九三七年(消印)八月二四日付福井夏子宛て本多勢津子書翰(資392)、一九三七年(消印)一〇月二七日付福井夏子宛て本多勢津子書翰(資407)、一九三八年(消印)二月二五日付福井夏子宛て本多勢津子書翰(資460)など。

(29) 「福井夏子関係資料」一九三四年(消印)五月二六日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資131)、一九三四年(消印)九月一日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資142)、一九三五年(消印)七月八日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資192)、一九三五年(消印)八月三日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資201)、一九三五年(消印)八月二日付福井夏子宛て島田孝一書翰(資203)、一九三

- 五年(消印) 一〇月二日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資216)、一九三六年(消印) 六月三日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資283)、一九三六年(消印) 七月二六日付福井夏子宛て本多勢津子書翰(資297)、一九三七年(消印) 七月二〇日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資387)、一九四〇年(消印) 八月三〇日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資503) など。
- (30) 「福井夏子関係資料」一九三三年(消印) 一一月二八日付福井夏子宛て本多せつ子書翰(資92)、一九三四年五月一二日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資128)、一九三六年三月四日(消印) 福井夏子宛て本多せつ子書翰(資272)、一九三六年(消印) 七月二七日付福井夏子宛て本多勢津子書翰(資298)、一九三七年(消印) 二月一六日付福井夏子宛て本多せつ子書翰(資369)、一九三七年(消印) 三月二日付福井夏子宛て本多勢津子書翰(資373)、一九三七年(消印) 八月二八日付福井夏子宛て本多勢津子書翰(資393)、一九三九年(消印) 六月二三日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資476)、(年不明) 三月三十一日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資551)、(年月日不明) 福井夏子宛て本多勢津子書翰(資607)、(年月日不明) (福井夏子宛て島田かつ子) 書翰(資626)。
- (31) 「福井夏子関係資料」一九三五年(消印) 一一月一日付福井夏子宛て島田信子書翰(資223)、一九三五年(消印) 一一月一七日付福島夏子宛て島田内(信子) 書翰(資224)、一九三五年(消印) 一一月五日付福井夏子宛て島田信子書翰(資226)、一九三七年(消印) 八月二日付福井夏子宛て島田信子書翰(資389)、一九三七年(消印) 一〇月二〇日付福井夏子宛て島田信子書翰(資406)、一九三八年(消印) 二月一日付福井夏子宛て島田信子書翰(資431)、一九三八年(消印) 一一月二七日付福井夏子宛て島田信子書翰(資458)、一九四〇年(消印) 七月二二日付福井夏子宛て島田信子書翰(資497)、一九四二年(消印) 三月四日付福井夏子宛て島田信子書翰(資520)、一九四三年一月二二日(消印) 福井夏子宛て島田信子書翰(資532)、(年不明) 三月一日付福井御母堂(夏子) 宛て島田信子書翰(資550)、(年不明) 四月一八日付福井なつ子宛て島田信子書翰(資556)。
- (32) 「福井夏子関係資料」一九三四年八月一日(消印) 福井夏子宛て島田孝一書翰(資136)、一九三四年(消印) 八月七日付福井夏子宛て島田孝一書翰(資137)、一九三五年(消印) 八月一三日付福井夏子宛て島田孝一書翰(資204)。
- (33) 「福井夏子関係資料」一九三五年一月二五日付(福井夏子宛て) 本多熊太郎書翰(資177)。
- (34) 「福井夏子関係資料」一九三八年(消印) 一一月一日付福井夏子宛て本多充一書翰(資457)、一九四〇年一〇月七日(消印) 福井夏子宛て本多充一書翰(資508)。
- (35) 「福井夏子関係資料」一九三六年(消印) 六月三日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資283)、一九三六年(消印) 一一月三〇日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資313)、一九三六年(消印) 一一月一日付福井夏子宛て本多勢津子書翰(資316)、一九三七年(消印) 六月一九日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資386)。
- (36) 「福井夏子関係資料」一九三五年(消印) 七月五日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資190) など。
- (37) 「福井夏子関係資料」一九三五年(消印) 八月六日付福井夏子宛て島田孝一書翰(資202)。
- (38) 「福井夏子関係資料」一九三三年二月二日(消印) 福井夏子宛て島田かつ子書翰(資96)、一九三四年(消印) 五月一六日付福井夏子宛て島田嘉津子書翰(資130)、一九三五年(消印) 七月一日付福井夏子宛て島田嘉津子書翰(資194)、一九三五年(消印) 八月一三日付福井夏子宛て島田孝一書翰(資204)。
- (39) 北垣氏に拠れば、跡見女学校同窓生が安田銀行頭取夫人で、昭和恐慌の折にすべての財産を失ったことから、自然、跡見女学校とも疎遠になったとのことである。本資料に跡見女学校に関する情報が一切ないのは、そのような事情も関係していよう。

- (40) 跡見花隠『をりをり草』(実業之日本社、一九一五年)七九・九〇〜九四頁、跡見花隠述『女の道』(内外出版社、一九四二年)六三・六四・八八〜九一・九八頁。
- (41) 前掲・跡見花隠述『女の道』四〇六・一五〇一八頁。
- (42) 「福井夏子関係資料」一九三三年(消印)一〇月三〇日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資91)。
- (43) 「福井夏子関係資料」一九四二年(消印)一月一六日付福井夏子宛て石賀信雄書翰(資58)。
- (44) 小泉和子『女中がいた昭和』(河出書房新社、二〇二二年)第一章。
- (45) 「福井夏子関係資料」一九三五年(消印)一〇月一日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資214)、一九三五年(消印)一月六日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資227)、一九三五年(消印)一月九日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資229)、一九三五年(消印)一月二日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資230)。
- (46) 「福井夏子関係資料」一九三七年(消印)一月五・九日付福井夏子宛て本多勢津子書翰(資411・413)。
- (47) 「福井夏子関係資料」一九三七年一月八日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資412)。
- (48) 「福井夏子関係資料」一九三五年(消印)一〇月一日付福井夏子宛て島田かつ子書翰(資214)。
- (49) 「福井夏子関係資料」一九三五年二月七日(消印)福井夏子宛て小川まさ書翰(資228)。
- (50) 「福井夏子関係資料」一九四二年(消印)一月一六日付福井夏子宛て石賀信雄書翰(資518)。

別表 「福井夏子関係資料」目録

資料番号	整理番号	資料名	年(和暦)	年(西暦)	月	日	形状	筆記形態	頁数
1	201	福井安次郎宛て塩原又策書翰(年賀状)	明治41 (消印)	1908	1	2 (消印)	郵便はがき	印刷	1枚
2	12	福井嘉津子 日記	[明治44]	1911	7	21	ノートブック	墨書	1冊
3	11	福井嘉津子 夏季復習日誌 尋常科第五学年	大正4	1915	8	1~31	ノートブック	鉛筆	1冊
4	204	福井夏子宛て塩原又策書翰(年賀状)	大正5	1916	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
5	202	福井夏子宛て塩原又策書翰(年賀状)	大正6	1917	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
6	13	福井美津子 暑中休夏宿題[日記]	大正8	1919			ノートブック	墨書	1冊
7	87	「今日の献立」切抜き新聞記事スクラップ帳(元は夏子子女の「学習ノート」)	[大正11]	[1923]			ノートブック	印刷	1冊
8	88	料理献立の新聞記事スクラップ帳(元は夏子子女の「学習ノート」)	[大正11]	[1923]			ノートブック	印刷	1冊
9	103	東京三越より「三越 十月の御案内 増築完成記念号」パンフレット	[昭和2]	1927	[10]		冊子	印刷	1冊
10	14	[日誌]	昭和3	1928	4	16	ノートブック	ペン書	1冊
11	385	福井夏子宛て島田信子差出 封筒のみ	昭和3 (消印)	1928	4	17	封筒	封筒	1枚
12	369	福井夏子宛て鈴木惣七書翰(年賀状)	昭和4 (消印)	1929	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
13	480	福井夏子宛て福井源次郎書翰(年賀挨拶)	昭和4 (消印)	1929	1	1	封書	印刷	2枚
14	456	福井夏子宛て島田孝一・嘉津子書翰	昭和5 (消印)	1930	5	24	絵はがき	ペン書き	1枚
15	489	福井ナツ・嘉津宛て〔石崎丈太郎・塩原又策〕書翰(婚儀披露宴案内状)	昭和4	1929	5	吉	単カード	印刷	1枚
16	494	福井ナツ宛て〔永井好信・塩原又策〕書翰(婚儀披露宴案内状)	昭和5	1930	6	吉	単カード	印刷	1枚
17	365	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和5 (消印)	1930	7	30 (消印)	絵はがき	ペン書き	1枚
18	468	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和5 (消印)	1930	8	10 (消印)	絵はがき	ペン書き	1枚
19	303	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和5 (消印)	1930	8	15	絵はがき	ペン書き	1枚
20	519	福井夏子宛て島田かつ子書翰(誕生日祝い)	昭和5 (消印)	1930	8	17	絵はがき	ペン書き	1枚
21	458	福井夏子宛て島田嘉津子書翰	昭和5 (消印)	1930	8	23	絵はがき	ペン書き	1枚
22	445	福井夏子宛て福井勢津子書翰	昭和5 (消印)	1930	8	30 (消印)	絵はがき	ペン書き	1枚
23	269	福井夏子宛て島田嘉津子書翰	昭和5 (消印)	1930	8	31	絵はがき	ペン書き	1枚
24	187	福井夏子宛て金井実道書翰(年賀状)	昭和6	1931	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
25	306	福井夏子宛て福井藤吉書翰(年賀状)	昭和6	1931	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
26	310	福井夏子宛て上村福幸書翰(年賀状)	昭和6	1931	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
27	358	福井夏子宛て福井源次郎(三共株式会社)書翰(年賀状)	昭和6	1931	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
28	573	福井なつ宛て福井透書翰(年賀状)	昭和6	1931	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
29	170	福井夏子・せつ子宛て島田信子書翰(年賀状)	昭和6 (消印)	1931	1	2	郵便はがき	墨書	1枚
30	474	福井夏子・勢津子宛て島田嘉津子書翰(年賀状)	昭和6 (消印)	1931	1	3	郵便はがき	墨書	1枚
31	487	福井ナツ子宛て〔服部金太郎・塩原又策〕書翰(婚儀披露宴案内状)	昭和6	1931	3	吉	単カード	印刷	1枚
32	1	福井勢津子 学習院高等科卒業論文「与謝蕪村」	昭和6	1931	3		原稿用紙	ペン書き	1綴・31枚
33	79	東京日本橋より「第二十回夏の染織逸品会」[白珊瑚作品展覧会]案内(福井夏子宛て)	昭和6	1931	5		封書 (リフレット)	印刷	4枚
34	321	福井夏子宛て島田嘉津子書翰	昭和6 (消印)	1931	7	25	郵便はがき	ペン書き	1枚
35	454	福井夏子宛て島田嘉津子書翰	昭和6 (消印)	1931	8	3	絵はがき	ペン書き	1枚
36	270	福井夏子宛て福井澄書翰	昭和6 (消印)	1931	8	8 (消印)	絵はがき	ペン書き	1枚
37	218	福井夏子宛て島田嘉津子書翰	昭和6 (消印)	1931	8	9	絵はがき	ペン書き	1枚

資料 番号	整理 番号	資 料 名	年 (和暦)	年 (西暦)	月	日	形 状	筆記形態	頁数
38	195	福井夏子宛て島田嘉津子書翰	昭和6 (消印)	1931	8	13	郵便はがき	ペン書き	1枚
39	597	福井夏子宛て島田嘉津子書翰	昭和6 (消印)	1931	8	14	郵便はがき	ペン書き	1枚
40	84	東京日本橋三越より「御婚礼衣裳陳列会」案内	昭和6	1931	9		単カード	印刷	1枚
41	159	福井夏子宛て椿宣言書翰(年賀状)	昭和7	1932	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
42	272	福井夏子宛て上村福太郎書翰(年賀状)	昭和7	1932	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
43	309	福井夏子宛て上村福幸書翰(年賀状)	昭和7	1932	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
44	322	福井ナツ子宛て塩原又策書翰(年賀状)	昭和7	1932	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
45	323	福井夏子宛て島田孝一・嘉津子書翰(年賀状)	昭和7	1932	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
46	517	福井夏子宛て福井源次郎書翰(年賀状)	昭和7	1932	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
47	575	福井夏子宛て福井愛助外一同書翰(年賀状)	昭和7	1932	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
48	627	福井夏子宛て福井藤吉書翰(年賀状)	昭和7	1932	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
49	488	福井夏子宛て〔亀田寅吉・福井源次郎〕書翰 (婚儀披露宴案内状)	昭和7	1932	2	8 (消印)	封筒付 単カード	印刷	2枚
50	68	東京日本橋三越より「第二十二回春の染織逸品会」案内	昭和7	1932	3		単カード	印刷	1枚
51	401	福井夏子宛て島田信子書翰	昭和7 (消印)	1932	7	29	絵はがき	墨書	1枚
52	34	東京日本橋三越より「第二十四回秋之逸品会」案内	昭和7	1932	9		冊子	印刷	1冊
53	165	福井夏子宛て西村潤蔵書翰蔵(喪中はがき)	昭和7	1932	12	13 (消印)	郵便はがき	印刷	1枚
54	128	福井夏子宛て筑紫木津善五郎書翰(年賀状)	昭和8	1933	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
55	156	福井夏子・勢津子宛て平沢要・喜久子書翰(年賀状)	昭和8	1933	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
56	157	福井夏子宛て椿宣言書翰(年賀状)	昭和8	1933	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
57	184	福井夏子宛て石崎政一郎・朝子書翰(年賀状)	昭和8 (消印)	1933	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
58	185	福井夏子宛て石黒敬介・藤枝書翰(年賀状)	昭和8 (消印)	1933	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
59	214	福井勢津子宛て杉浦小枝子書翰(年賀状)	昭和8	1933	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
60	216	福井勢津子宛て木村千代子書翰(年賀状)	昭和8 (消印)	1933	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
61	223	福井夏子宛て西村喜三郎・きよ子書翰(年賀状)	昭和8 (消印)	1933	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
62	277	福井勢津子宛て松浦寅三郎書翰(年賀状)	昭和8	1933	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
63	278	福井勢津子宛て野崎泰秀書翰(年賀状)	昭和8	1933	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
64	279	福井夏宛て荒木ふき書翰(年賀状)	昭和8	1933	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
65	280	福井夏子宛て福井源次郎(三共株式会社)書翰(年賀状)	昭和8	1933	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
66	290	福井夏子宛て亀田寅吉書翰(年賀状)	昭和8 (消印)	1933	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
67	308	福井ナツ子宛て塩原又策書翰(年賀状)	昭和8	1933	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
68	311	福井勢津子宛て本多充一書翰(年賀状)	昭和8	1933	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
69	316	福井夏子宛て福井藤吉書翰(年賀状)	昭和8	1933	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
70	324	福井夏子宛て上村福幸書翰(年賀状)	昭和8	1933	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
71	330	福井勢津子宛て鈴木歌子書翰(年賀状)	昭和8 (消印)	1933	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
72	333	福井夏子宛て沢文三郎書翰(年賀状)	昭和8	1933	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
73	345	福井勢津子宛て川村美子書翰(年賀状)	昭和8 (消印)	1933	1	1	郵便はがき	ペン書き	1枚
74	352	福井夏子・せつ子宛て島田信子書翰(年賀状)	昭和8	1933	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
75	626	福井夏子宛て上村福太郎書翰(年賀状)	昭和8	1933	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
76	591	福井夏子宛て左右田静子書翰(年賀状)	昭和8 (消印)	1933	1	3	郵便はがき	墨書	1枚
77	400	福井夏子宛て本多充一・勢津子書翰	昭和8 (消印)	1933	3	24	封書	ペン書き	2枚
78	199	福井勢津宛て立花種忠・理子書翰(結婚披露宴案内状)	昭和8 (消印)	1933	3	25	単カード	印刷	1枚
79	455	福井夏子宛て本多充一・勢津子書翰	昭和8 (消印)	1933	3	28	絵はがき	ペン書き	1枚
80	491	[本多充一と福井勢津子の] 婚儀披露宴案内状	昭和8	1933	3	吉	封筒付 単カード	印刷	2枚

昭和戦前期の女性の生活様式に関する一考察——「福井夏子関係資料」の整理を通して——

資料番号	整理番号	資料名	年(和暦)	年(西暦)	月	日	形状	筆記形態	頁数
81	373	福井夏子宛て島田孝一(早稲田大学商学部交通経済研究室)書翰	昭和8	1933	4	6	封書	ペン書き	2枚
82	266	福井夏子宛て松田英美子書翰	昭和8(消印)	1933	4	18	絵はがき	ペン書き	1枚
83	189	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和8(消印)	1933	4	28	郵便はがき	ペン書き	1枚
84	271	福井夏子宛て島田信子書翰	昭和8(消印)	1933	5	2	郵便はがき	墨書	1枚
85	628	福井夏子宛て本多熊太郎書翰	昭和8	1933	5	13	郵便はがき	ペン書き	1枚
86	398	福井夏子宛て本多勢津〔子〕差出封筒のみ	昭和8(消印)	1933	7	22(消印)	封筒	ペン書き	1枚
87	222	本多充一・勢津子宛て福井〔夏子〕書翰	昭和8(消印)	1933	8	8	郵便はがき	墨書	1枚
88	314	福井夏子宛て小山清子書翰	昭和8(消印)	1933	8	11(消印)	絵はがき	ペン書き	1枚
89	265	福井勢津子宛て市村千代子書翰	昭和8(消印)	1933	8	20(消印)	絵はがき	ペン書き	1枚
90	44	東京日本橋三越より「御婚礼衣裳陳列会」「三彩会染織品陳列会」「大産製品趣味衣裳展覧会」案内(福井夏子宛て)	昭和8	1933	9		封書(リーフレット四つ折)	印刷	2枚
91	629	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和8(消印)	1933	10	30	郵便はがき	ペン書き	1枚
92	470	福井夏子宛て本多せつ子書翰	昭和8(消印)	1933	11	28	封書	鉛筆書き	3枚
93	197	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和8(消印)	1933	11	28	郵便はがき	ペン書き	1枚
94	302	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和8(消印)	1933	12	23	郵便はがき	ペン書き	1枚
95	301	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和8(消印)	1933	12	25	郵便はがき	ペン書き	1枚
96	191	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和8(消印)	1933	12	2(消印)	郵便はがき	ペン書き	1枚
97	304	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和8(消印)	1933	12	18(消印)	郵便はがき	ペン書き	1枚
98	190	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和8(消印)	1933	12	23(消印)	郵便はがき	ペン書き	1枚
99	89	新聞記事スクラップ帳(元は「三越」4月号、第23巻第2号、昭和8年4月1日発行)(スクラップ記事は健康法、洗濯法、料理法、美容法など、主に「読売新聞」より)	[昭和8～昭和9]	[1933～1934]			冊子	印刷	1冊
100	152	福井夏子宛て沢田三郎書翰(年賀状)	昭和9(消印)	1934	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
101	158	福井夏宛て野崎泰秀書翰(年賀欠礼)	昭和9	1934	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
102	168	福井夏子宛て石川武雄書翰(年賀状)	昭和9	1934	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
103	205	福井夏子宛て福井菊三郎書翰(年賀状)	昭和9(消印)	1934	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
104	206	福井夏子宛て小山清子書翰(年賀状)	昭和9(消印)	1934	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
105	209	福井夏子宛て奥田永書翰(年賀状)	昭和9	1934	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
106	210	福井夏子宛て本多熊太郎書翰(年賀状)	昭和9(消印)	1934	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
107	217	福井夏子宛て上村福幸書翰(年賀状)	昭和9(消印)	1934	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
108	224	福井夏子宛て西村喜三郎・きよ子書翰(年賀状)	昭和9(消印)	1934	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
109	281	福井ナツ子宛て塩原又策書翰(年賀状)	昭和9	1934	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
110	307	福井勢津子宛て渡邊保忠書翰(年賀状)	昭和9	1934	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
111	317	福井夏子宛て椿宣言書翰(年賀状)	昭和9	1934	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
112	346	福井夏子宛て奥田永吉書翰(年賀状)	昭和9(消印)	1934	1	1	郵便はがき	ペン書き	1枚
113	355	福井奥様〔夏子〕宛て肥塚喜美子書翰(年賀状)	昭和9(消印)	1934	1	1	郵便はがき	ペン書き	1枚
114	473	福井夏子宛て亀田吾一書翰(年賀状)	昭和9	1934	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
115	510	福井夏子宛て島田孝一・嘉津子書翰(年賀状)	昭和9	1934	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
116	520	福井夏子宛て本多充一・勢津子書翰(年賀状)	昭和9	1934	1	1	郵便はがき	印刷	1枚



資料 番号	整理 番号	資 料 名	年 (和暦)	年 (西暦)	月	日	形 状	筆記形態	頁数
117	570	福井夏子宛て福井愛助・よし子書翰(年賀状)	昭和9 (消印)	1934	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
118	574	福井夏子宛て西村潤蔵書翰蔵(年賀状)	昭和9	1934	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
119	598	福井夏子宛て福井愛助書翰(年賀状)	昭和9	1934	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
120	357	福井夏子宛て松村静子書翰(年賀状)	昭和9 (消印)	1934	1	3	郵便はがき	墨書	1枚
121	305	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和9 (消印)	1934	1	8 (消印)	郵便はがき	ペン書き	1枚
122	490	福井夏子宛て〔石黒敬修・沢文三郎〕書翰(婚儀披露宴案内状)	昭和9 (消印)	1934	2	23 (消印)	単カード	印刷	1枚
123	141	東京日本橋三越より「三都 賞味会御案内」	昭和9	1934	2		リーフレット (二つ折)	印刷	1枚
124	484	福井夏子宛て福井源次郎・岩田金之助書翰(婚儀披露宴案内状)	昭和9 (消印)	1934	4	16 (消印)	封筒付 単カード	印刷	2枚
125	465	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和9 (消印)	1934	4	28	郵便はがき	ペン書き	1枚
126	194	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和9 (消印)	1934	5	2	郵便はがき	ペン書き	1枚
127	625	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和9 (消印)	1934	5	4	郵便はがき	ペン書き	1枚
128	268	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和9 (消印)	1934	5	12	郵便はがき	ペン書き	1枚
129	267	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和9 (消印)	1934	5	12 (消印)	郵便はがき	ペン書き	1枚
130	192	福井夏子宛て島田嘉津子書翰	昭和9 (消印)	1934	5	16	郵便はがき	ペン書き	1枚
131	193	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和9 (消印)	1934	5	26	郵便はがき	ペン書き	1枚
132	578	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和9 (消印)	1934	7	5	郵便はがき	ペン書き	1枚
133	604	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和9 (消印)	1934	7	6	郵便はがき	ペン書き	1枚
134	594	福井夏子宛て島田孝一・嘉津子書翰	昭和9 (消印)	1934	7	20	絵はがき	ペン書き	1枚
135	292	福井夏子宛て福井源次郎書翰	昭和9 (消印)	1934	7	30 (消印)	郵便はがき	ペン書き	1枚
136	380	福井夏子宛て島田孝一書翰	昭和9	1934	8	1 (消印)	封書	印刷	2枚
137	467	福井夏子宛て島田孝一書翰	昭和9 (消印)	1934	8	7	絵はがき	ペン書き	1枚
138	596	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和9 (消印)	1934	8	8	郵便はがき	ペン書き	1枚
139	595	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和9 (消印)	1934	8	15	郵便はがき	ペン書き	1枚
140	220	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和9 (消印)	1934	8	19	郵便はがき	ペン書き	1枚
141	585	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和9 (消印)	1934	8	31	郵便はがき	ペン書き	1枚
142	581	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和9 (消印)	1934	9	1	絵はがき	ペン書き	1枚
143	226	福井夏子宛て上村福幸書翰(年賀状)	昭和9	1934	9	5 (消印)	郵便はがき	印刷	1枚
144	196	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和9 (消印)	1934	9	14	郵便はがき	ペン書き	1枚
145	584	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和9 (消印)	1934	9	14 (消印)	郵便はがき	ペン書き	1枚
146	336	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和9 (消印)	1934	9	15	郵便はがき	ペン書き	1枚
147	335	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和9 (消印)	1934	9	26	郵便はがき	ペン書き	1枚
148	353	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和9 (消印)	1934	10	1	郵便はがき	ペン書き	1枚
149	495	福井夏子宛て福井鉄男書翰	昭和9 (消印)	1934	10	2	絵はがき	ペン書き	1枚
150	354	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和9 (消印)	1934	11	11	郵便はがき	ペン書き	1枚

昭和戦前期の女性の生活様式に関する一考察——「福井夏子関係資料」の整理を通して——

資料 番号	整理 番号	資 料 名	年 (和暦)	年 (西暦)	月	日	形 状	筆記形態	頁数
151	372	福井ナツ宛て塩原又策（三共株式会社）書翰	昭和9 (消印)	1934	12	20 (消印)	封書	印刷	2枚
152	606	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和9 (消印)	1934	12	31 (消印)	郵便はがき	ペン書き	1枚
153	472	Fukui Natsu (福井夏子)宛て Eiko Fukui (福井栄子) 差出 封筒のみ	昭和9 (消印)	1934	12	7 (消印)	封筒	ペン書き	1枚
154	96	東京三越より「三越 一月の御案内」パンフレット	昭和10	1935	1	1	冊子	印刷	1冊
155	162	福井夏子宛て上村福太郎書翰（年賀状）	昭和10 (消印)	1935	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
156	164	福井夏宛て野崎泰秀書翰（年賀状）	昭和10	1935	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
157	171	福井夏子宛て奥田永吉・房子書翰（年賀状）	昭和10	1935	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
158	176	福井夏子宛て島田信子書翰（年賀状）	昭和10	1935	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
159	198	福井夏子宛て椿宣言書翰（年賀状）	昭和10 (消印)	1935	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
160	203	福井ナツ子宛て塩原又策書翰（年賀状）	昭和10 (消印)	1935	1	1	封書	印刷	1枚
161	261	福井夏子宛て奥井くめ書翰（年賀状）	昭和10	1935	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
162	262	福井夏子宛て石川春書翰（年賀状）	昭和10	1935	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
163	273	福井夏子宛て椿いと書翰（年賀状）	昭和10 (消印)	1935	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
164	289	福井夏子宛て西村喜三郎・きよ子書翰（年賀状）	昭和10	1935	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
165	291	福井夏宛て松村光磨書翰（年賀状）	昭和10	1935	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
166	327	福井夏子宛て沢文三郎書翰（年賀状）	昭和10	1935	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
167	328	福井夏子宛て福井愛助書翰（年賀状）	昭和10	1935	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
168	329	福井夏子宛て石川武雄書翰（年賀状）	昭和10	1935	1	1	絵はがき	印刷	1枚
169	331	福井夏子宛て福井源次郎（三共株式会社勤務）書翰（年賀状）	昭和10	1935	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
170	364	福井夏子宛て寺田つる書翰（年賀状）	昭和10 (消印)	1935	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
171	368	福井なつ子宛て本多熊太郎・りき子書翰（年賀状）	昭和10 (消印)	1935	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
172	379	福井ナツ子宛て塩原又策書翰（年賀状）	昭和10	1935	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
173	567	福井夏子宛て福井藤吉・うた書翰（年賀状）	昭和10	1935	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
174	568	福井夏子宛て西村潤蔵書翰歳（年賀状）	昭和10	1935	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
175	569	福井夏子宛て島田孝一・嘉津子書翰（年賀状）	昭和10	1935	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
176	582	福井夏子宛て福井透書翰（年賀状）	昭和10	1935	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
177	338	[福井夏子宛て] 本多熊太郎書翰	昭和10	1935	1	25	単カード	印刷	1枚
178	485	福井ナツ子宛て〔筑野豊晴・塩原又策〕書翰（婚儀披露宴案内状）	昭和10	1935	1	吉	単カード	印刷	1枚
179	492	福井夏子宛て堤正義・椿宣次書翰（婚儀披露宴案内状）	昭和10 (消印)	1935	2	5 (消印)	単カード	印刷	1枚
180	125	福井夏子宛て東京日本橋三越差出 封筒のみ	昭和10	1935	2		封筒	印刷	1枚
181	610	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和10 (消印)	1935	3	27	郵便はがき	ペン書き	1枚
182	572	福井宛て矢野佳年春書翰	昭和10	1935	4	2 (消印)	郵便はがき	ペン書き	1枚
183	608	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和10 (消印)	1935	4	8	郵便はがき	ペン書き	1枚
184	609	福井夏子宛て本多せつ子書翰	昭和10 (消印)	1935	4	8 (消印)	郵便はがき	ペン書き	1枚
185	429	[福井夏子宛て] 本多充一異動挨拶状	昭和10	1935	4		郵便はがき	印刷	1枚
186	383	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和10 (消印)	1935	5	21	封書	ペン書き	4枚
187	100	東京三越より「三越 五月の御案内」パンフレット	[昭和10]	1935	[5]		冊子	印刷	1冊
188	363	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和10 (消印)	1935	6	26	郵便はがき	ペン書き	1枚
189	449	福井夏子宛て〔島田嘉津子〕書翰	昭和10 (消印)	1935	7	4	封緘葉書	ペン書き	1枚
190	179	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和10 (消印)	1935	7	5	郵便はがき	ペン書き	1枚
191	181	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和10 (消印)	1935	7	6	郵便はがき	ペン書き	1枚

資料 番号	整理 番号	資 料 名	年 (和暦)	年 (西暦)	月	日	形 状	筆記形態	頁数
192	447	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 10 (消印)	1935	7	8	郵便はがき	ペン書き	1 枚
193	453	福井夏子宛て島田嘉津子書翰	昭和 10 (消印)	1935	7	10	郵便はがき	ペン書き	1 枚
194	183	福井夏子宛て島田嘉津子書翰	昭和 10 (消印)	1935	7	11	郵便はがき	ペン書き	1 枚
195	182	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 10 (消印)	1935	7	15	郵便はがき	ペン書き	1 枚
196	451	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和 10 (消印)	1935	7	22 (消印)	郵便はがき	ペン書き	1 枚
197	207	福井夏子宛て柴谷虎治郎書翰	昭和 10 (消印)	1935	7	26 (消印)	郵便はがき	印刷	1 枚
198	452	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 10 (消印)	1935	7	27	郵便はがき	ペン書き	1 枚
199	611	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 10 (消印)	1935	7	28	郵便はがき	ペン書き	1 枚
200	450	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 10 (消印)	1935	7	31	郵便はがき	ペン書き	1 枚
201	360	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 10 (消印)	1935	8	3	郵便はがき	ペン書き	1 枚
202	344	島田夏子宛て島田孝一書翰	昭和 10 (消印)	1935	8	6	郵便はがき	ペン書き	1 枚
203	563	福井夏子宛て島田孝一書翰	昭和 10 (消印)	1935	8	12	郵便はがき	ペン書き	1 枚
204	464	福井夏子宛て島田孝一書翰	昭和 10 (消印)	1935	8	13	郵便はがき	ペン書き	1 枚
205	446	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 10 (消印)	1935	8	27	絵はがき	ペン書き	1 枚
206	576	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 10 (消印)	1935	9	15	郵便はがき	ペン書き	1 枚
207	579	福井夏子宛て島田信子書翰	昭和 10 (消印)	1935	9	18	郵便はがき	墨書	1 枚
208	577	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 10 (消印)	1935	9	20	郵便はがき	ペン書き	1 枚
209	580	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 10 (消印)	1935	9	20	郵便はがき	ペン書き	1 枚
210	603	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 10 (消印)	1935	9	23	郵便はがき	ペン書き	1 枚
211	24	東京日本橋三越より「御婚礼衣裳陳列会」「趣味衣裳陳列会」案内	昭和 10	1935	9		リーフレット (巻三つ折)	印刷	1 枚
212	143	福井夏子宛て柴匠中村博介挨拶状	昭和 10	1935	秋		リーフレット (二つ折)	印刷	1 枚
213	315	福井夏子宛て福井藤吉書翰(年賀状)	昭和 10	1935	10	1	郵便はがき	印刷	1 枚
214	374	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 10 (消印)	1935	10	1	封書	ペン書き	3 枚
215	605	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 10 (消印)	1935	10	1	郵便はがき	ペン書き	1 枚
216	320	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 10 (消印)	1935	10	12	郵便はがき	ペン書き	1 枚
217	361	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 10 (消印)	1935	10	23	郵便はがき	ペン書き	1 枚
218	630	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 10 (消印)	1935	10	25	郵便はがき	ペン書き	1 枚
219	296	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 10 (消印)	1935	10	27 (消印)	郵便はがき	ペン書き	1 枚
220	160	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 10 (消印)	1935	10	31	郵便はがき	ペン書き	1 枚
221	131	日本橋三越より「総合服飾美展覧会」案内	昭和 10	1935	10		リーフレット (七面)	印刷	1 枚
222	161	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 10 (消印)	1935	11	7	郵便はがき	ペン書き	1 枚
223	588	福井夏子宛て島田信子書翰	昭和 10 (消印)	1935	11	15	郵便はがき	墨書	1 枚
224	593	福島夏子宛て島田内(信子)書翰	昭和 10 (消印)	1935	11	17	郵便はがき	墨書	1 枚

昭和戦前期の女性の生活様式に関する一考察——「福井夏子関係資料」の整理を通して——

資料番号	整理番号	資料名	年(和暦)	年(西暦)	月	日	形状	筆記形態	頁数
225	599	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和10(消印)	1935	12	1	郵便はがき	ペン書き	1枚
226	592	福井夏子宛て島田信子書翰	昭和10(消印)	1935	12	5	郵便はがき	墨書	1枚
227	600	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和10(消印)	1935	12	6	郵便はがき	ペン書き	1枚
228	586	福井夏子宛て小川まさ書翰	昭和10(消印)	1935	12	7(消印)	郵便はがき	ペン書き	1枚
229	601	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和10(消印)	1935	12	9	郵便はがき	ペン書き	1枚
230	602	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和10(消印)	1935	12	12	郵便はがき	ペン書き	1枚
231	362	福井夏子宛て本多充一・勢津子書翰(喪中はがき)	昭和10(消印)	1935	12	16(消印)	郵便はがき	印刷	1枚
232	178	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和10(消印)	1935	12	18	郵便はがき	ペン書き	1枚
233	188	福井なつ子宛て肥塚喜美子書翰(喪中はがき)	昭和10	1935	12	29(消印)	郵便はがき	印刷	1枚
234	104	東京三越より「三越 十二月の御案内 歳暮御贈答用品の栞」パンフレット	昭和10	1935	(12)		冊子	印刷	1冊
235	16	新聞記事スクラップ帳(元は「YWCA 東京基督教女子青年会復興建築趣意書」)スクラップ記事は美容法、洗濯法、料理法など、主に「読売新聞」より)	[昭和10～昭和12]	[1935～1937]			冊子	印刷	1冊
236	149	福井夏子宛て小池証券株式会社書翰(年賀状)	昭和11	1936	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
237	150	福井夏子宛て奥田永吉・房子書翰(年賀状)	昭和11	1936	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
238	151	福井夏宛て岩田金之助書翰(年賀状)	昭和11(消印)	1936	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
239	153	福井夏子宛て石黒敬介・藤枝書翰(年賀状)	昭和11(消印)	1936	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
240	154	福井夏子宛て染谷虎治郎書翰(年賀状)	昭和11	1936	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
241	163	福井夏子宛て亀田吾一書翰(年賀状)	昭和11	1936	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
242	166	福井夏子宛て石川春書翰(年賀状)	昭和11	1936	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
243	167	福井夏子宛て西村潤蔵書翰歳(年賀状)	昭和11	1936	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
244	169	福井夏子宛て福井源次郎(三共株式会社勤務)書翰(年賀状)	昭和11	1936	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
245	172	福井夏子宛て堤正義書翰(年賀状)	昭和11(消印)	1936	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
246	173	福井夏子宛て島田信子書翰(年賀状)	昭和11(消印)	1936	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
247	174	福井夏子宛て福井藤吉書翰(年賀状)	昭和11	1936	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
248	175	福井夏子宛て椿宣言書翰(年賀状)	昭和11	1936	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
249	208	福井夏子宛て石崎政一郎書翰(年賀状)	昭和11(消印)	1936	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
250	211	福井夏子宛て上村福幸書翰(年賀状)	昭和11	1936	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
251	212	福井夏子宛て西村喜三郎・きよ子書翰(年賀状)	昭和11	1936	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
252	263	福井夏子宛て福井すみ子書翰(年賀状)	昭和11	1936	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
253	264	福井勢津子宛て坂東三津五郎書翰(年賀状)	昭和11	1936	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
254	297	福井夏子宛て石川武雄・春子書翰(年賀状)	昭和11(消印)	1936	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
255	298	福井夏子宛て堤正幸・照子書翰(年賀状)	昭和11	1936	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
256	347	福井夏子宛て染匠 中村博介書翰(年賀状)	昭和11	1936	1	1	郵便はがき	ペン書き	1枚
257	348	福井夏宛て松村光磨(内務省大臣官房都市計画課)書翰(年賀状)	昭和11	1936	1	1	郵便はがき	ペン書き	1枚
258	349	福井夏子宛て高山商会高山省吾書翰(年賀状)	昭和11	1936	1	1	郵便はがき	ペン書き	1枚
259	350	福井夏子宛て島田孝一・嘉津子書翰(年賀状)	昭和11	1936	1	1	郵便はがき	ペン書き	1枚
260	620	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和11(消印)	1936	1	1	郵便はがき	ペン書き	1枚
261	394	福井ナツ子宛て塩原又菊・菊本直次郎書翰(婚儀披露宴案内状)	昭和11	1936	1	3(消印)	封筒付 単カード	印刷	2枚
262	351	福井夏子宛て潮田定一書翰(年賀状)	昭和11	1936	1	8	郵便はがき	墨書	1枚
263	607	福井夏子宛て本多せつ子書翰	昭和11(消印)	1936	1	9(消印)	郵便はがき	ペン書き	1枚

資料 番号	整理 番号	資 料 名	年 (和暦)	年 (西暦)	月	日	形 状	筆記形態	頁数
264	612	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和11 (消印)	1936	1	10	郵便はがき	ペン書き	1枚
265	367	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和11 (消印)	1936	1	20	郵便はがき	ペン書き	1枚
266	366	島田様方福井夏子宛て〔本多〕せつ子書翰	昭和11 (消印)	1936	1	31 (消印)	郵便はがき	ペン書き	1枚
267	99	東京三越より「三越 二月の御案内」パンフレット	昭和11	1936	2	1	冊子	印刷	1冊
268	432	本多勢津子宛て児童擁護協会会長男爵徳積重遠書翰	昭和11	1936	2	1	書状ほか	印刷	5枚
269	624	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和11 (消印)	1936	2	18 (消印)	郵便はがき	ペン書き	1枚
270	97	東京三越より「三越 三月の御案内」パンフレット	昭和11	1936	3	1	冊子	印刷	1冊
271	356	福井夏子宛て島田嘉津子書翰	昭和11 (消印)	1936	3	4	郵便はがき	ペン書き	1枚
272	300	福井夏子宛て本多せつ子書翰	昭和11 (消印)	1936	3	4 (消印)	郵便はがき	ペン書き	1枚
273	623	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和11 (消印)	1936	3	22	郵便はがき	ペン書き	1枚
274	47	東京日本橋三越より「春の染織逸品会御案内」	昭和11	1936	3		リーフレット (二つ折)	印刷	1枚
275	108	東京三越より「三越 四月の御案内」パンフレット	昭和11	1936	4	1	冊子	印刷	1冊
276	616	福井夏子宛て岸澄子書翰	昭和11 (消印)	1936	4	29	郵便はがき	ペン書き	1枚
277	98	東京三越より「三越 五月の御案内」パンフレット	昭和11	1936	5	1	冊子	印刷	1冊
278	617	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和11 (消印)	1936	5	4	郵便はがき	ペン書き	1枚
279	299	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和11 (消印)	1936	5	15	郵便はがき	ペン書き	1枚
280	408	福井夏子宛て島田かつ子差出 封筒のみ	昭和11 (消印)	1936	5	19	封筒	ペン書き	1枚
281	25	銀座ゆふきや(本場結城紬織元)西村商店より「夏物の御案内」	昭和11	1936	5		リーフレット (外巻き四つ折)	印刷	1枚
282	46	東京日本橋三越より「夏の染織逸品会」案内	昭和11	1936	5		リーフレット (二つ折)	印刷	1枚
283	621	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和11 (消印)	1936	6	3	郵便はがき	ペン書き	1枚
284	619	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和11 (消印)	1936	6	8	郵便はがき	ペン書き	1枚
285	396	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和11 (消印)	1936	6	11	封書	ペン書き	4枚
286	622	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和11 (消印)	1936	6	17	郵便はがき	ペン書き	1枚
287	618	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和11 (消印)	1936	6	19	郵便はがき	ペン書き	1枚
288	615	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和11 (消印)	1936	6	26	郵便はがき	ペン書き	1枚
289	102	東京三越より「三越 七月の御案内 中元御贈答用品の菜」パンフレット	昭和11	1936	7	1	冊子	印刷	1冊
290	545	福井ナツ宛て塩原又策書翰(三共株式会社からの中元挨拶状)	昭和11	1936	7	10 (消印)	郵便はがき	印刷	1枚
291	471	福井夏子宛て本多せつ子書翰(福井源次郎ほか5名の名刺7枚などが同封)	昭和11 (消印)	1936	7	11	封書	印刷	9枚
292	505	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和11 (消印)	1936	7	12	郵便はがき	印刷	1枚
293	614	福井夏子宛て本多せつ子書翰	昭和11 (消印)	1936	7	16 (消印)	郵便はがき	鉛筆書き	1枚
294	613	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和11 (消印)	1936	7	17	郵便はがき	ペン書き	1枚
295	537	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和11 (消印)	1936	7	23 (消印)	郵便はがき	ペン書き	1枚
296	552	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和11 (消印)	1936	7	25	郵便はがき	ペン書き	1枚

昭和戦前期の女性の生活様式に関する一考察——「福井夏子関係資料」の整理を通して——

資料番号	整理番号	資料名	年(和暦)	年(西暦)	月	日	形状	筆記形態	頁数
297	538	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和11(消印)	1936	7	26	郵便はがき	ペン書き	1枚
298	539	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和11(消印)	1936	7	27	郵便はがき	ペン書き	1枚
299	23	東京日本橋三越美術部からの「支那風光図絵」案内	昭和11	1936	7		一枚刷り	印刷	1枚
300	459	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和11(消印)	1936	8	14	絵はがき	ペン書き	1枚
301	555	福井夏子宛て石黒敬介・藤枝書翰(暑中見舞い)	昭和11	1936	8	14(消印)	郵便はがき	印刷	1枚
302	213	福井夏子宛て栄子〔福井源次郎三女〕書翰	昭和11(消印)	1936	8	22	絵はがき	ペン書き	1枚
303	65	東京日本橋三越より「呉服雜貨棚卸後の格安先出し」案内	昭和11	1936	8		リーフレット(二つ折)	印刷	1枚
304	17	東京三越より九月の新商品の案内	昭和11	1936	9	1	冊子	印刷	1冊
305	85	東京日本橋三越「ひらき」	昭和11	1936	9		冊子	印刷	1冊
306	126	銀座松屋より「第二回服飾美術展覧会」「宝石の会」案内	〔昭和11〕	1936	9		リーフレット(二つ折)	印刷	1枚
307	142	東京日本橋三越より「キョウテックス宣伝売出し」案内	昭和11	1936	9		リーフレット(二つ折)	印刷	1枚
308	107	東京三越より「三越 十月の御案内」パンフレット	昭和11	1936	10	1	冊子	印刷	1冊
309	109	東京三越より「三越 十一月の御案内」パンフレット	昭和11	1936	11	1	冊子	印刷	1冊
310	583	福井夏子宛て福井豊書翰	昭和11(消印)	1936	11	6	郵便はがき	ペン書き	1枚
311	444	福井夏子宛て島田三郎君追懐記念会発起人書翰(島田三郎十七回忌通知)	昭和11	1936	11	8(消印)	封書	印刷	2枚
312	382	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和11(消印)	1936	11	23	封書	ペン書き	3枚
313	376	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和11(消印)	1936	11	30	封書	ペン書き	3枚
314	486	福井夏子宛て〔本多熊太郎・江副巽〕書翰(婚儀披露宴案内状)	昭和11	1936	11	吉	封筒付単カード	印刷	2枚
315	105	東京三越より「三越 十二月の御案内 歳暮御贈答用品の栞」パンフレット	昭和11	1936	12	1	冊子	印刷	1冊
316	500	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和11(消印)	1936	12	11	封書	ペン書き	5枚
317	313	福井夏子宛て福井豊書翰	昭和11(消印)	1936	12	23	郵便はがき	墨書	1枚
318	384	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和11(消印)	1936	12	25	封書	ペン書き	4枚
319	118	「結城織物 歳暮大売出し」御案内	〔昭和11カ〕	〔1936カ〕	12		リーフレット(巻三つ折)	印刷	1枚
320	482	福井ナツ宛て三共株式会社書翰	昭和11	1936	12		封書	印刷	1冊・2枚
321	186	〔三越美術部宛て「支那風光図絵」申込書〕(無記入)	昭和11	1936			郵便はがき	印刷	1枚
322	225	児童擁護協会会長男爵穂積重遠宛て演奏会会員券(無記入)	昭和11	1936			郵便はがき	印刷	1枚
323	15	新聞記事スクラップ帳(元は「YWCA 東京基督教女子青年会復興建築趣意書」) (スクラップ記事は美容法、洗濯法、生活法など、主に「読売新聞」より)	〔昭和11〕	〔1936〕			冊子	印刷	1冊
324	90	新聞記事切抜きスクラップ帳(元は「YWCA 東京基督教女子青年会復興建築趣意書」) (スクラップ記事は美容法、洗濯法、清掃法、料理法など、主に「東京朝日新聞」「読売新聞」より)	〔昭和11〕	〔1936〕			冊子	印刷	1冊
325	19	福井夏子宛て染匠(中村博介)書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
326	106	東京三越より「三越 一月の御案内 歳暮御贈答用品の栞」パンフレット	昭和12	1937	1	1	冊子	印刷	1冊
327	155	〔書き損じの年賀状〕	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
328	227	福井夏子宛て岡部昌造書翰(年賀状)	昭和12(消印)	1937	1	1	郵便はがき	ペン書き	1枚
329	228	福井夏子宛て小川マサ子書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	墨書	1枚

資料 番号	整理 番号	資 料 名	年 (和暦)	年 (西暦)	月	日	形 状	筆記形態	頁数
330	229	福井奥様〔夏子〕宛て高橋タカ子書翰(年賀状)	昭和12 (消印)	1937	1	1	郵便はがき	ペン書き	1枚
331	230	福井夏子宛てアンナ美容院書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
332	231	福井夏子宛て小池証券株式会社書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
333	232	福井夏子宛て染谷虎治郎書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
334	233	福井ナツ宛て平田義三郎書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
335	234	福井宛て遠藤波津子(高島屋八階化粧部)書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
336	235	福井夏子宛て島田孝一・嘉津子書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
337	236	福井夏子宛て左石田静子書翰(年賀状)	昭和12 (消印)	1937	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
338	237	福井夏子宛て高山省吾書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
339	238	福井夏子宛て石崎政一郎・朝子書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
340	239	福井ナツ宛て塩原又策書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
341	240	福井夏子宛て福井藤吉書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
342	241	福井夏子宛て西村喜三郎・きよ子書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
343	242	福井夏子宛て福井透書翰	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
344	243	福井夏子宛て堤正義・なほ書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
345	244	福井夏子宛て西村潤蔵書翰蔵(年賀状)	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
346	245	福井夏子宛て堤正幸・照子書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
347	246	福井夏子宛て本多充一・勢津子書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
348	247	福井夏子宛て福井源次郎書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
349	248	福井夏宛て岩田金之助書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
350	249	福井夏子宛て長野猪佐久・信子書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
351	250	福井夏宛て矢野佳年春書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
352	251	福井夏子宛て上村福幸書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
353	252	福井夏子宛て上村福太郎書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
354	253	福井夏子宛て奥田永吉・房子書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
355	254	福井夏子宛て石川武雄・春子書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	1	絵はがき	印刷	1枚
356	255	福井夏子宛て本多英二・広江書翰(年賀状)	昭和12 (消印)	1937	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
357	256	福井夏子宛て島田信子書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
358	258	福井夏子宛て小山清子書翰(年賀状)	昭和12 (消印)	1937	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
359	259	福井夏子宛て亀田吾一書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
360	293	福井夏子宛て椿宣言書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
361	294	福井夏子宛て沢次三郎書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
362	448	福井ナツ宛て塩原又策書翰(年賀挨拶)	昭和12 (消印)	1937	1	1	封書	ペン書き	2枚
363	257	福井夏子宛て野崎泰秀・靖子書翰(年賀状)	昭和12	1937	1	6 (消印)	郵便はがき	印刷	1枚
364	504	福井夏子宛て岸澄子書翰(年賀状)	昭和12 (消印)	1937	1	12 (消印)	郵便はがき	印刷	1枚
365	325	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和12 (消印)	1937	1	26 (消印)	郵便はがき	墨書	1枚
366	95	東京三越より「三越 二月の御案内」パンフレット	昭和12	1937	2	1	冊子	印刷	1冊
367	542	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和12 (消印)	1937	2	7	郵便はがき	ペン書き	1枚
368	285	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和12 (消印)	1937	2	12	郵便はがき	墨書	1枚
369	469	福井夏子宛て本多せつ子書翰	昭和12 (消印)	1937	2	16	絵はがき	ペン書き	1枚
370	67	東京瓦斯株式会社「料理と瓦斯」第35号	昭和12	1937	3	1	冊子	印刷	1冊
371	543	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和12 (消印)	1937	3	17	郵便はがき	ペン書き	1枚
372	544	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和12 (消印)	1937	3	19	郵便はがき	ペン書き	1枚
373	312	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和12 (消印)	1937	3	22	郵便はがき	ペン書き	1枚
374	35	東京日本橋三越より「春の染織逸品会」案内	昭和12	1937	3		リーフレット (二つ折)	印刷	1枚

昭和戦前期の女性の生活様式に関する一考察——「福井夏子関係資料」の整理を通して——

資料 番号	整理 番号	資 料 名	年 (和暦)	年 (西暦)	月	日	形 状	筆記形態	頁数
375	397	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和12 (消印)	1937	4	18	封書	ペン書き	3枚
376	27	日本橋三越より「東京時好会主催 趣味の雑貨陳列会」案内	昭和12	1937	4		一枚刷り	印刷	1枚
377	136	東京日本橋三越より「翡翠宝玉陳列」案内	昭和12	1937	4		リーフレット (二つ折)	印刷	1枚
378	137	東京日本橋三越より「夏の三彩会染織品陳列会」案内	昭和12	1937	4		リーフレット (巻き三つ折)	印刷	1枚
379	275	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和12 (消印)	1937	5	3	郵便はがき	ペン書き	1枚
380	55	万珠堂東京店より「東京店開店三十周年記念新作陶展覧会」案内	昭和12	1937	5		リーフレット (巻三つ折)	印刷	1枚
381	119	本場結城紬織元 銀座ゆふきや 西村商店「銀座ゆふきや夏物の御案内」	昭和12	1937	5		リーフレット (外巻四つ折)	印刷	1枚
382	134	日本橋三越より「あかね会染織品展覧会御案内」	昭和12	1937	5		リーフレット (巻き三つ折)	印刷	1枚
383	135	東京日本橋三越より「夏の染織逸品会」案内	昭和12	1937	5		リーフレット (二つ折)	印刷	1枚
384	460	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和12 (消印)	1937	6	4 (消印)	郵便はがき	墨書	1枚
385	276	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和12 (消印)	1937	6	16	郵便はがき	墨書	1枚
386	381	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和12 (消印)	1937	6	19	封書	ペン書き	4枚
387	498	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和12 (消印)	1937	7	20	絵はがき	ペン書き	1枚
388	534	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和12 (消印)	1937	7	30	封書	ペン書き	3枚
389	287	福井夏子宛て島田信子書翰	昭和12 (消印)	1937	8	12	郵便はがき	墨書	1枚
390	540	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和12 (消印)	1937	8	13	郵便はがき	ペン書き	1枚
391	334	福井夏子宛て本多英二・広江書翰(暑中見舞い)	昭和12	1937	8	15 (消印)	郵便はがき	印刷	1枚
392	326	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和12 (消印)	1937	8	24	郵便はがき	ペン書き	1枚
393	535	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和12 (消印)	1937	8	28	郵便はがき	ペン書き	1枚
394	200	福井ナツ宛て W.W.Greene.Commander 書翰	昭和12 (消印)	1937	8	28 (消印)	郵便はがき	印刷	1枚
395	541	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和12 (消印)	1937	9	1	郵便はがき	ペン書き	1枚
396	477	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和12 (消印)	1937	9	7	封書	ペン書き	3枚
397	565	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和12 (消印)	1937	9	9	郵便はがき	ペン書き	1枚
398	378	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和12 (消印)	1937	9	15	封書	ペン書き	4枚
399	558	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和12 (消印)	1937	9	19	郵便はがき	ペン書き	1枚
400	590	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和12 (消印)	1937	9	29 (消印)	郵便はがき	ペン書き	1枚
401	56	東京日本橋三越より「三彩会染織品陳列会」「婦人雑貨優秀品陳列」案内(福井夏子宛て)	昭和12	1937	9		封書(リーフレット 巻三つ折)	印刷	2枚
402	133	東京日本橋三越より「御婚礼衣裳陳列会」「御婚礼調度品陳列」「趣味の衣裳陳列会」案内	昭和12	1937	9		リーフレット (巻き三つ折)	印刷	1枚
403	566	福井夏子宛て右田松太郎(泰昌製菓株式会社)書翰	昭和12 (消印)	1937	10	16	郵便はがき	ペン書き	1枚
404	553	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和12 (消印)	1937	10	17	郵便はがき	ペン書き	1枚
405	532	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和12 (消印)	1937	10	18	封書	ペン書き	3枚
406	295	福井夏子宛て島田信子書翰	昭和12 (消印)	1937	10	20	絵はがき	墨書	1枚
407	557	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和12 (消印)	1937	10	27	郵便はがき	ペン書き	1枚



資料 番号	整理 番号	資 料 名	年 (和暦)	年 (西暦)	月	日	形 状	筆記形態	頁数
408	29	日本橋三越より「雑貨逸品会」案内	昭和12	1937	10		リーフレット (二つ折)	印刷	1枚
409	123	福井夏子宛て東京日本橋三越差出 封筒のみ	昭和12	1937	10		封筒	印刷	1枚
410	138	銀座三越より「特選三越リユエゼ陳列会 附設 型紙彫刻と加工実演」「銀座好み帯メ陳列会」「毛皮の会」案内	昭和12	1937	10		リーフレット (巻き三つ折)	印刷	1枚
411	562	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和12 (消印)	1937	11	5	郵便はがき	ペン書き	1枚
412	560	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和12 (消印)	1937	11	8	郵便はがき	ペン書き	1枚
413	561	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和12 (消印)	1937	11	9	郵便はがき	ペン書き	1枚
414	564	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和12 (消印)	1937	11	18	郵便はがき	ペン書き	1枚
415	43	銀座三越「呉服雑貨格安売出し」案内	昭和12	1937	11		リーフレット (巻三つ折)	印刷	1枚
416	559	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和12 (消印)	1937	12	6	郵便はがき	ペン書き	1枚
417	514	福井ナツ宛て塩原又策書翰(三共株式会社からの歳末挨拶状)	昭和12	1937	12	10 (消印)	郵便はがき	印刷	1枚
418	80	東京日本橋三越より「婦人子供洋服のコレクション」案内	昭和12	1937			リーフレット (内巻き四つ折)	印刷	1枚
419	91	日本橋三越より「吉川親方先生指導時代衣裳研究会主催 第二回染織新製品陳列会」案内	昭和12	1937			綴本	印刷	5枚
420	115	「洗濯二号」と記す新聞記事スクラップ帳	昭和12	1937			リング手帳	印刷	1冊
421	111	「[犬の欄][犬猫の相談]等犬猫関連の『東京朝日新聞 新聞記事切抜き』	[昭和12]	[1937]			郵便はがき	印刷	17枚
422	112	「[食膳の工夫][御存じですか?][主婦の科学][家庭メモ][奥様の手帳][奥さん手帳][重宝籠]等生活関連の『東京朝日新聞』『読売新聞 新聞記事切抜き』	昭和12～ 昭和13	1937～ 1938			郵便はがき	印刷	72枚
423	146	銀座松屋より「秋の婦人子供洋装 ファッション・ギャラリー」案内	昭和12～ 昭和13	[1937～ 1938]			リーフレット (四つ折)	印刷	1枚
424	116	「園芸」と記す新聞記事スクラップ帳(元は「東洋英和女学校同窓会名簿」)	昭和12～ 昭和14	[1937～ 1939]			横長帳	印刷	1冊
425	282	福井夏子宛て島田孝一・嘉津子書翰(年賀状)	昭和13	1938	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
426	283	福井夏子宛て東京・銀座松屋書翰(年賀状)	昭和13	1938	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
427	457	福井夏子宛て銀座京橋際 御かきもちあられ処入船堂本店書翰(年賀状)	昭和13	1938	1	1	郵便はがき	印刷	1枚
428	556	福井夏子宛て長野県東筑摩郡新賀村洗馬書翰(年賀状)	昭和13 (消印)	1938	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
429	533	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和13 (消印)	1938	1	13	封書	鉛筆書き	3枚
430	286	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和13 (消印)	1938	1	21 (消印)	郵便はがき	ペン書き	1枚
431	284	福井夏子宛て島田信子書翰	昭和13 (消印)	1938	2	11	郵便はがき	墨書	1枚
432	120	東京日本橋三越より「春の染織逸品会」「春の装」案内(福井夏子宛て)	昭和13	1938	2		封書 (リーフレット)	印刷	3枚
433	40	銀座松屋「内外純綿夏物婦人子供服地 同製品の特大売 内覧券」	[昭和13]	1938	3	23	一枚刷り	印刷	1枚
434	463	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和13 (消印)	1938	3	27	郵便はがき	墨書	1枚
435	45	東京日本橋三越より「春の雑貨逸品会」案内	昭和13	1938	3		リーフレット (内巻き四つ折)	印刷	1枚
436	554	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和13 (消印)	1938	4	12 (消印)	郵便はがき	ペン書き	1枚
437	332	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和13 (消印)	1938	4	13	封書	ペン書き	6枚
438	72	「知田和比留麻主催 第五回十寸種会夏季作品目録」	昭和13	1938	5	3・4	冊子	印刷	1冊
439	37	東京日本橋三越より「夏の染織逸品会」案内	昭和13	1938	5		リーフレット (二つ折)	印刷	1枚
440	409	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和13 (消印)	1938	7	28	郵便はがき	ペン書き	1枚

昭和戦前期の女性の生活様式に関する一考察——「福井夏子関係資料」の整理を通して——

資料 番号	整理 番号	資 料 名	年 (和暦)	年 (西暦)	月	日	形 状	筆記形態	頁数
441	466	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和13 (消印)	1938	7	31	絵はがき	ペン書き	1枚
442	417	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和13 (消印)	1938	8	7 (消印)	絵はがき	ペン書き	1枚
443	418	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和13 (消印)	1938	8	8	絵はがき	ペン書き	1枚
444	403	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和13 (消印)	1938	8	10	絵はがき	ペン書き	1枚
445	260	福井夏子宛て島田かつ子差出 封筒のみ	昭和13 (消印)	1938	8	23	封筒	ペン書き	1枚
446	406	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和13 (消印)	1938	8	26	絵はがき	ペン書き	1枚
447	531	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和13 (消印)	1938	9	8	封緘葉書	ペン書き	1枚
448	502	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和13 (消印)	1938	9	9	封緘葉書	ペン書き	1枚
449	499	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和13 (消印)	1938	9	10	封緘葉書	ペン書き	1枚
450	536	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和13 (消印)	1938	9	10	封書	ペン書き	3枚
451	522	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和13 (消印)	1938	9	11	郵便はがき	ペン書き	1枚
452	411	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和13 (消印)	1938	9	13	郵便はがき	ペン書き	1枚
453	503	福井夏子宛て本多勢津子電報	昭和13 (消印)	1938	9	13 (消印)	電報	タイプ打	1枚
454	39	松屋ニュース	昭和13	1938	9	19	一枚刷り	印刷	1枚
455	18	東京日本橋三越よりの案内	昭和13	1938	10		リーフレット (二つ折)	印刷	1枚
456	66	東京日本橋三越『秋の婦人子供洋服陳列』(福井夏子宛て)	昭和13	1938	10		冊子	印刷	1冊
457	395	福井夏子宛て本多充一書翰	昭和13 (消印)	1938	11	11	封書	ペン書き	2枚
458	413	福井夏子宛て島田信子書翰	昭和13 (消印)	1938	11	27	絵はがき	墨書	1枚
459	521	福井ナツ宛て塩原又策書翰 (三共株式会社からの歳末挨拶状)	昭和13	1938	12	14 (消印)	郵便はがき	印刷	1枚
460	501	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和13 (消印)	1938	12	25	封書	ペン書き	6枚
461	148	東京日本橋三越より「御案内」「国史の華 日本女性展覧会」案内 (福井夏子宛て)	昭和13	1938	12		封書 (リーフレット二つ折)	印刷	3枚
462	114	「洗濯一号」と記す新聞記事スクラップ帳	[昭和13]	[1938]			リング手帳	印刷	1冊
463	434	福井夏子宛て吉野広治書翰 (年賀状)	昭和14	1939	1	1	郵便はがき	墨書	1枚
464	479	福井夏子宛て西村喜三郎・山田弘隆書翰 (婚約披露宴案内状)	昭和14	1939	3	16 (消印)	封筒付 単カード	印刷	2枚
465	62	東京日本橋三越『春の婦人子供洋服陳列』2599	昭和14	1939	3		冊子	印刷	1冊
466	53	東京日本橋三越より「夏の三彩会染織品陳列会」案内	昭和14	1939	4		リーフレット (二つ折)	印刷	1枚
467	74	東京日本橋三越『三越の婦人子供洋服』2599・夏	昭和14	1939	4		冊子	印刷	1冊
468	526	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和14 (消印)	1939	5	30	郵便はがき	ペン書き	1枚
469	523	福井夏子宛て東洋英和女学校同窓会書翰	昭和14 (消印)	1939	5	31 (消印)	郵便はがき	印刷	1枚
470	77	東京日本橋三越より「夏の染織逸品会」案内	昭和14	1939	5		リーフレット (二つ折)	印刷	1枚
471	83	福井夏子宛て東京日本橋三越差出 封筒のみ	昭和14	1939	5		封筒	墨書	1枚
472	527	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和14 (消印)	1939	6	6	郵便はがき	ペン書き	1枚
473	528	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和14 (消印)	1939	6	9	郵便はがき	ペン書き	1枚
474	525	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和14 (消印)	1939	6	14	郵便はがき	ペン書き	1枚
475	524	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和14 (消印)	1939	6	18	封緘葉書	ペン書き	1枚

資料 番号	整理 番号	資 料 名	年 (和暦)	年 (西暦)	月	日	形 状	筆記形態	頁数
476	399	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 14 (消印)	1939	6	23	封書	ペン書き	4 枚
477	530	福井ナツ宛て塩原又策書翰〔三共株式会社からの中元挨拶状〕	昭和 14	1939	7	1 (消印)	郵便はがき	印刷	1 枚
478	392	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和 14 (消印)	1939	7	7	封書	ペン書き	4 枚
479	421	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 14 (消印)	1939	7	31	絵はがき	ペン書き	1 枚
480	422	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 14 (消印)	1939	8	8	絵はがき	ペン書き	1 枚
481	587	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 14 (消印)	1939	8	11	絵はがき	ペン書き	1 枚
482	404	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 14 (消印)	1939	9	3	絵はがき	ペン書き	1 枚
483	124	東京日本橋三越より御案内	昭和 14	1939	9		リーフレット (二つ折)	印刷	1 枚
484	26	東京日本橋三越より「新興会婚礼衣裳陳列」 「小紋・御召・帯地・均一陳列」案内	昭和 14	1939	10		リーフレット (二つ折)	印刷	1 枚
485	69	東京日本橋三越「茶道具のしをり」	昭和 14	1939	11		冊子	印刷	1 冊
486	529	福井ナツ宛て塩原又策書翰〔三共株式会社からの歳末挨拶状〕	昭和 14	1939	12	19 (消印)	郵便はがき	印刷	1 枚
487	113	「暮らし方百科辞典」「重宝籠」「家事相談」「主婦の科学」「食膳の工夫」「奥様のメモ」「御存じですか?」「犬の紙上展」等生活関連の「東京朝日新聞」「読売新聞」新聞記事切抜き	昭和 14	1939			郵便はがき	印刷	91 枚
488	462	福井夏子宛て左石田静子書翰	昭和 15 (消印)	1940	1	1	郵便はがき	墨書	1 枚
489	127	「日本橋三越より「紀元二千六百年奉祝展覧会「我等の祖先」案内(福井夏子宛て)」	[昭和 15]	1940	1		郵便はがき	印刷	1 枚
490	339	福井夏宛て福井正・恵美子書翰	昭和 15	1940	2	5 (消印)	絵はがき	ペン書き	1 枚
491	82	東京日本橋三越より「春の染織逸品会」案内	昭和 15	1940	2		リーフレット (二つ折)	印刷	1 枚
492	147	東京日本橋三越より「御案内」(福井夏子宛て)	昭和 15	1940	2		封書(リーフレット二つ折)	印刷	2 枚
493	390	福井夏子宛て島田信子書翰	昭和 15 (消印)	1940	3	9	封書	墨書	2 枚
494	589	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 15 (消印)	1940	4	29	郵便はがき	ペン書き	1 枚
495	78	東京日本橋三越より「夏の三彩会御案内」(福井夏子宛て)	昭和 15	1940	4		封書(リーフレット二つ折)	印刷	2 枚
496	49	東京日本橋三越より「夏の染織逸品会」案内	昭和 15	1940	5		リーフレット (二つ折)	印刷	1 枚
497	337	福井夏子宛て島田信子書翰	昭和 15 (消印)	1940	7	12	絵はがき	墨書	1 枚
498	426	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 15 (消印)	1940	8	3	絵はがき	ペン書き	1 枚
499	221	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 15 (消印)	1940	8	16 (消印)	郵便はがき	ペン書き	1 枚
500	518	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 15 (消印)	1940	8	18 (消印)	絵はがき	ペン書き	1 枚
501	419	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 15 (消印)	1940	8	24	絵はがき	ペン書き	1 枚
502	412	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 15 (消印)	1940	8	26	絵はがき	ペン書き	1 枚
503	497	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 15 (消印)	1940	8	30	絵はがき	ペン書き	1 枚
504	496	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 15 (消印)	1940	9	1	絵はがき	ペン書き	1 枚
505	340	福井夏子宛て〔島田〕かつ子書翰	昭和 15 (消印)	1940	9	4	絵はがき	ペン書き	1 枚
506	341	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 15 (消印)	1940	9	9	絵はがき	ペン書き	1 枚
507	386	福井夏子宛て島田嘉津子書翰	昭和 15 (消印)	1940	10	4	封書	ペン書き	3 枚
508	288	福井夏子宛て本多充一書翰	昭和 15	1940	10	7 (消印)	郵便はがき	印刷	1 枚

昭和戦前期の女性の生活様式に関する一考察―「福井夏子関係資料」の整理を通して―

資料 番号	整理 番号	資 料 名	年 (和暦)	年 (西暦)	月	日	形 状	筆記形態	頁数
509	377	福井夏子宛て福井豊書翰	昭和 15 (消印)	1940	10	27	封書	ペン書き	4枚
510	425	福井夏子宛て古屋文彦・沢文三郎書翰 (婚約披露宴案内状)	昭和 15	1940	11	21 (消印)	封筒付 単カード	印刷	2枚
511	508	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 15?16? (消印)	1940? 1941?	7	19	絵はがき	印刷	1枚
512	410	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 16 (消印)	1941	4	5	郵便はがき	ペン書き	1枚
513	391	福井ナツ宛て塩原又策差出 封筒のみ	昭和 16 (消印)	1941	6		封筒	墨書	1枚
514	219	福井夏子宛て島田嘉津子書翰	昭和 16 (消印)	1941	7	20	郵便はがき	ペン書き	1枚
515	393	福井夏子宛て三共株式会社会計課書翰	昭和 16 (消印)	1941	9	26	封書 (書留)	カーボン 紙転写文字	2枚
516	387	福井夏子宛て福井豊書翰	昭和 16 (消印)	1941	11	26	封書	墨書	3枚
517	481	福井夏子宛て〔山川熊一郎・沢文三郎〕書翰 (婚儀披露宴案内状)	昭和 16 (消印)	1941	11	吉	単カード	印刷	1枚
518	423	福井夏子宛て石賀英雄書翰	昭和 17 (消印)	1942	1	16	封書	ペン書き	3枚
519	388	福井夏子宛て福井豊書翰	昭和 17 (消印)	1942	2	10	封書	墨書	3枚
520	405	福井夏子宛て島田信子書翰	昭和 17 (消印)	1942	3	4	絵はがき	墨書	1枚
521	493	福井夏子宛て〔田中寅之助・樺忠雄〕書翰 (婚儀披露宴案内状)	昭和 17	1942	3	吉	単カード	印刷	1枚
522	407	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 17 (消印)	1942	7	26 (消印)	郵便はがき	ペン書き	1枚
523	375	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 17	1942	7	29	封書	ペン書き	6枚
524	415	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 17 (消印)	1942	7	31	絵はがき	ペン書き	1枚
525	402	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 17 (消印)	1942	8	2	絵はがき	ペン書き	1枚
526	420	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 17 (消印)	1942	8	4	絵はがき	ペン書き	1枚
527	506	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 17 (消印)	1942	8	5	絵はがき	印刷	1枚
528	507	福井夏子宛て島田かつ子書翰	昭和 17 (消印)	1942	8	7	絵はがき	印刷	1枚
529	414	福井夏子宛て本多勢津子書翰	昭和 17 (消印)	1942	8	12	絵はがき	ペン書き	1枚
530	416	福井夏子宛て島田信子書翰	昭和 17 (消印)	1942	10	23	絵はがき	ペン書き	1枚
531	516	福井夏子宛て本多勢津子書翰	〔昭和 17〕	〔1942〕	〔8〕	〔8〕	郵便はがき	ペン書き	1枚
532	427	福井夏子宛て島田信子書翰	昭和 18 (消印)	1943	1	22 (消印)	絵はがき	ペン書き	1枚
533	483	福井夏子宛て〔糟谷季之助・福井愛助〕書翰 (婚儀披露宴案内状)	昭和 18	1943	1	吉	単カード	印刷	1枚
534	61	『三越』第 203 号	昭和 18	1943	2	10	冊子	印刷	1冊
535	550	福井夏子宛て脇百合書翰	昭和 18 (消印)	1943	5	16	郵便はがき	ペン書き	1枚
536	318	島田孝一宛て東洋染色玉川工場書翰	昭和 18 (消印)	1943	5	17 (消印)	郵便はがき	印刷	1枚
537	548	福井夏子宛て山一証券株式会社書翰	昭和 18 (消印)	1943	7	17	郵便はがき	印刷	1枚
538	547	福井夏子宛て野村証券株式会社東京支店書翰	昭和 18 (消印)	1943	8	19 (消印)	封緘葉書	印刷	1枚
539	57	東京日本橋三越より「御不用衣類買受所」新設案内と古着・退職和洋服払下げのお願い (福井夏子宛て)	昭和 18	1943	8		郵便はがき	印刷	1枚
540	549	福井夏子宛て川崎弥市書翰	昭和 18 (消印)	1943	9	30	郵便はがき	ペン書き	1枚
541	319	福井夏子宛て日本火災海上保険株式会社書翰 (「政府の戦争保険」への加入推奨案内状)	昭和 18	1943	9		郵便はがき	印刷	1枚

資料番号	整理番号	資料名	年(和暦)	年(西暦)	月	日	形状	筆記形態	頁数
542	442	福井奈津宛て復興建築助成株式会社書翰 封筒なし	昭和19	1944	2	25	書状	印刷	2枚
543	93	昭和19(紀元2604)年4月カレンダー切抜き	昭和19	1944	4		切抜き	印刷	1枚
544	511	島田孝一宛て世界戦戦没者追悼平和祈願国民宗教大会委員長安藤正純案内状	昭和24	1949	9		リーフレット(二つ折)	印刷	1枚
545	509	早稲田大学体育会ラグビー蹴球部創立三十周年記念祭プログラム	昭和24	1949	10	2	リーフレット(外巻き四つ折)	印刷	1枚
546	512	島田孝一宛て鹿児島大学長緒方健三郎・鹿児島県立大学長大平得三案内状	昭和24	1949	11	1	リーフレット(二つ折)	印刷	1枚
547	443	川崎重工業株式会社取締役社長手塚敏雄より定時株主総会招集御通知 封筒なし	昭和26	1951	12	3	書状	印刷	1枚
548	59	本多充一差出し年賀状(無記入)			1	1	郵便はがき	印刷	1枚
549	571	西村喜三郎・清子宛て福井夏書翰(年賀状)(未発送)			1	1	郵便はがき	墨書	1枚
550	389	福井御母堂〔夏子〕宛て島田信子書翰			3	11	封書	墨書	3枚
551	461	福井夏子宛て島田かつ子書翰			3	31	絵はがき	ペン書き	1枚
552	28	日本橋三越より「第四回浴趣会展覧会」案内			3		リーフレット(四つ折)	印刷	1枚
553	64	銀座松屋より「小原流 花と衣裳の会」案内			3		リーフレット(巻三つ折)	印刷	1枚
554	86	銀座松屋より「優良呉服雑貨蔵ひび」案内			3		リーフレット(巻三つ折)	印刷	1枚
555	117	東京日本橋三越「第二十五回 春 染織逸品会目録」			3		冊子	印刷	1冊
556	274	福井なつ子宛て島田信子書翰			4	18	郵便はがき	墨書	1枚
557	515	福井夏子宛て本多勢津子書翰			4	24	封書	ペン書き	3枚
558	31	銀座松屋より「夏の染織松展会」案内			4		リーフレット(巻き三つ折)	印刷	1枚
559	50	銀座松屋より「夏の婦人子供洋装大会」案内			5		リーフレット(レター折)	印刷	1枚
560	51	銀座松屋より「万葉綵衣展」案内			5		リーフレット(巻三つ折)	印刷	1枚
561	73	銀座松屋より「錦松会 夏の帯地陳列」案内			5		リーフレット(巻三つ折)	印刷	1枚
562	122	東京三越より「三越の五月人形」案内			5		単カード	印刷	1枚
563	121	銀座松屋より「服飾美術展覧会」案内			6		リーフレット(二つ折)	印刷	1枚
564	101	東京三越より「三越 七月の御案内 中元御贈答用品の菜」パンフレット			(7)		冊子	印刷	1冊
565	30	銀座ゆふきや(本場結城紬織元)西村商店より「御案内」			9		リーフレット(八つ折)	印刷	1枚
566	42	銀座松屋「秋の呉服雑貨持越品売出し」内覧券			9		二つ折り	印刷	1枚
567	48	東京渋谷東横百貨店より「九月の御案内」			9		リーフレット(内巻き四つ折)	印刷	1枚
568	478	福井夏子宛て荒木月書翰			10	8 (消印)	封書	ペン書き	3枚
569	32	銀座松屋より「秋の服飾装美会」案内			10		リーフレット(二つ折)	印刷	1枚
570	38	銀座松屋より「松麗会 新作和家具陳列」案内			10		リーフレット(外巻き四つ折)	印刷	1枚
571	33	和田和比留麻より恩顧客に対するセール案内			11		リーフレット(二つ折)	印刷	1枚
572	36	日本橋三越家具売場より「三匠会趣味の和家具陳列会」案内			11		単カード	印刷	1枚
573	63	東京三越「三越十一月の御案内」			11		冊子	印刷	1冊
574	177	福井夏子宛て本多勢津子書翰				14	郵便はがき	ペン書き	1枚
575	2	福井勢津子 学習ノート (〔作法〕「漢詩」)					ノートブック	ペン	1冊
576	3	福井美津子 学習ノート (〔修身〕)					ノートブック	鉛筆	1冊
577	4	福井美津子 学習ノート (〔Conversation〕)					ノートブック	鉛筆	1冊
578	5	福井美津子 学習ノート (〔Conversation〕)					ノートブック	鉛筆	1冊
579	6	福井美津子 学習ノート (〔Conversation〕)					ノートブック	鉛筆	1冊
580	7	福井美津子 学習ノート (〔Conversation〕)					ノートブック	鉛筆	1冊
581	8	福井美津子 学習ノート					ノートブック	鉛筆	1冊

昭和戦前期の女性の生活様式に関する一考察——「福井夏子関係資料」の整理を通して——

資料 番号	整理 番号	資 料 名	年 (和暦)	年 (西暦)	月	日	形 状	筆記形態	頁数
582	9	福井美津子 学習ノート (『Dictation』)					ノートブック	鉛筆	1冊
583	10	福井美津子 学習ノート (『幾何』)					ノートブック	鉛筆	1冊
584	20	品物のタグカ					タグ		2枚
585	21	鎌倉海浜ホテルの案内					冊子	印刷	1冊
586	22	Sunshine Club 宛て T.M. Hamilton クリスマスと新年のグリーティングカード					単カード	印刷	1枚
587	41	銀座松屋化粧品売場の「松屋香水 野球このみ」札					タグ	印刷	1枚
588	52	東京 (日本橋・新宿・銀座) 三越より「三越の五月人形」案内					リーフレット (二つ折)	印刷	1枚
589	54	睦屋商店より「春の御案内」					リーフレット (二つ折)	印刷	2枚
590	58	株式会社三越より「10月の三越 お子様お祝い 友禪と結帯」案内					郵便はがき	印刷	1枚
591	60	銀座松屋より「初春訪問衣裳競技会」案内					リーフレット (巻三つ折)	印刷	1枚
592	70	平安堂筆舗よりの案内					冊子	印刷	1冊
593	71	東京 (日本橋・新宿・銀座) 三越「三越の雛人形」案内					リーフレット (二つ折)	印刷	1枚
594	75	着物型 リーフレット切抜きカ					切抜き	印刷	1枚
595	76	「翠雅箋」(伊東屋別撰) の包紙					包紙		1枚
596	81	銀座松屋より「御婚礼衣裳陳列」案内					リーフレット (六つ折)	印刷	1枚
597	92	東京三越より「昭和十二年の日記 (博文館日記)」の案内					冊子	印刷	1冊
598	94	今様源氏花揃					一枚刷り	印刷	1枚
599	110	〔東京三越の着物の案内カ〕					リーフレット	カラー印刷	1枚
600	129	総本舗 有限会社東北工芸製作所より「国立工芸指導所指導 元祖 玉虫塗に就て」案内					リーフレット (二つ折)	印刷	1枚
601	130	銀座松屋「服飾美術展開内覧状」					長方形カード	印刷	1枚
602	132	日本橋三越より「お茶道具陳列会」案内					リーフレット (巻き三つ折)	印刷	1枚
603	139	東京日本橋三越より「秋の新興雑貨逸品会」					冊子	印刷	1冊
604	140	東京日本橋三越より「雑貨逸品会御案内」(福井夏子宛て)					ハガキ	印刷	1冊
605	144	東京三越より「三越の毛皮」案内					リーフレット	印刷	1冊
606	145	銀座松屋より「御婚礼衣裳陳列」案内					リーフレット (内巻き四つ折)	印刷	1枚
607	180	福井夏子宛て本多勢津子書翰					郵便はがき	ペン書き	1枚
608	215	〔郵便はがきに切抜き貼付したもの〕					郵便はがき	印刷	1枚
609	342	KARUIZAWA TSUCHIYA POST CARD (無記入)					絵はがき	印刷	1枚
610	343	〔宛先不明〕塩原禎差出 封筒のみ					封筒	印鑑	1枚
611	359	福井夏子宛て島田かつ子書翰					書状	ペン書き	1枚
612	370	「塩原」とペン書きされた御歳暮袋					封筒	ペン書き	1枚
613	371	伯母〔福井〕夏子宛て榮子〔福井源次郎三女〕書翰(クリスマス・新年のグリーティングカード)					単カード (二つ折)	ペン書き	1枚
614	424	福井夏子宛て柳満珠雄 (帝國銀行本店営業部長) 書翰 (寒中見舞い)					絵はがき	ペン書き	1枚
615	428	佐渡遊覧バス料金表					単カード	印刷	1枚
616	430	三共株式会社の案内状					単カード	印刷	1枚
617	431	安田信託株式会社の案内状					単カード	印刷	1枚
618	433	福井夏子宛て山一証券株式会社書翰					郵便はがき	印刷	2枚
619	435	国民年金 世帯調査のお願いのちらし					一枚刷り	印刷	1枚
620	436	〔血圧降下剤の案内カード〕					単カード (切片)	印刷	1枚
621	437	福田屋商店からの「外米を美味しく召上るには是非! 寒天の用法」案内					リーフレット (外巻き四つ折)	印刷	1枚
622	438	Mallow Bridge, Ireland ポストカード (無記入)					絵はがき	印刷	1枚
623	439	HE shall hear my voice. Pas.55.17. I am the Lord thy God which LEADETH PSA.23.2. thee.Isa.48.17.					カード	印刷	1枚

資料 番号	整理 番号	資 料 名	年 (和暦)	年 (西暦)	月	日	形 状	筆記形態	頁数
624	440	NEW Brighton ポストカード (無記入)					絵はがき	印刷	1 枚
625	441	川崎重工業株式会社総務部株式課宛て委任状 (無記入)					郵便はがき	印刷	1 枚
626	475	[福井夏子宛て島田かつ子] 書翰 封筒なし					便箋	ペン書き	2 枚
627	476	塩原又策宛て福井夏差出 封筒のみ					封筒	墨書	1 枚
628	513	総会通知案内					一枚刷り	印刷	1 枚
629	546	福井夏子宛て本多勢津子書翰 (一部のみ)					便箋	ペン書き	1 枚
630	551	福井ナツ宛て安田信託株式会社新宿出張所書翰 (貯蓄の案内)					郵便はがき	印刷	1 枚